



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年4月22日
第1号
発行責任者 近野 典男



☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども



ご入学おめでとうございます

今年は例年より桜の開花が早く、二小の桜も学校のスタートに合わせたかのようなタイミングで美しく咲きました。

6日(火)に令和3年度入学式を行いました。7名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今年度はコロナウイルス感染防止の観点から、座席の間隔をあけたほか、教育委員会告辞やご来賓の皆様のご祝辞等を紙面に代えさせていただくなどの対応をしながらの実施といたしました。

新入生7名は、担任の先生に名前を呼ばれると大きな声で返事をして、入学の喜びをいっぱい表現できていました。その姿を見ると会場中がとてもあたたかな気持ちになるもので、感動的な式になりましたことをとても嬉しく思います。また、6年生の歓迎の言葉もすばらしい表現で、新入生もじっと耳を傾けてしっかりとお話を聞くことができていました。

新入生が入学することで上級生も気持ちが新たになるもので、新入生の存在自体が学校にとってあたたかさや活気をもたらしてくれる太陽のような存在です。この7名が1日も早く学校生活に慣れ元気に過ごすことができるよう、全職員で見守っていきたいと思います。



令和3年度 児童52名でスタートです



令和2年度の卒業生7名に対し、令和3年度新入生が7名なので、昨年度と同じく児童数は52名となります。また、今年度は3・4年が複式学級となります。

6日(火)は入学式に先立ちまして、2年生から6年生で始業式を実施しました。始業式では、子どもたちに以下のような話をしました。

- ・磐梯二小のスローガンは、「キラキラとひとみが輝く二小の子ども」
- ・授業をはじめ、学校生活の中でこんなことがあったら毎日がすばらしい

- ・そのためにも、まず、夢や目標をもってほしい
- ・そして、その夢や希望、目標に向かって、努力を続ける1年間であってほしい
- ・先生方はそんな皆さんを応援したり、一緒に達成の喜びを味わったりするのが大好き
- ・皆さんが夢や希望、目標に向かっていきいきと活動する中で「キラキラとひとみが輝いているね」と言葉がけができることを、先生方みんなが楽しみにしている

個に応じたきめ細かい指導がより一層充実するように全職員で支援しながら、子どもたちのひとみがキラキラと輝くよう教職員一同力を尽くしてまいります。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	おおぞら	わかくさ	合計
男子	4	4	2	2	3	7	3	2	27
女子	3	6	2	5	7	2	0	0	25
計	7	10	4	7	10	9	3	2	52

18名の教職員です よろしくお願いたします

今年度は計18名の教職員で教育活動にあたってまいります。どうぞよろしくお願いたします。

1	校長	近野
2	教頭	松井
3	教務主任	服部
4	1年担任	渡邊
5	2年担任	山田
6	3・4年担任	皆川
7	5年担任	小川
8	6年担任	平田
9	おおぞら	中村
10	わかくさ	樋口
11	複式補正	佐藤
12	養護教諭	橋本
13	主任主査	鈴木
14	用務員	矢吹
15	支援員	吉川
16	支援員	杉本
17	スクールサポートスタッフ	星
18	A L T	ダニエル



さすが磐梯二小の子どもたち

改めまして、校長として着任しました近野典男と申します。どうぞよろしくお願いたします。

着任したての頃は、校舎等環境面のすばらしさに驚き、さらには、活気ある教職員の姿に心強さを感じておりました。そして、学校が始まった今、わたしの一番の自慢は磐梯二小の子どもたちのすばらしさです。

子どもたちと接していて称賛した場面がたくさんあります。

例えば登校時は・・・

- ・名前付きであいさつしてくれるなんて嬉しいな
- ・1年生のペースを気遣いながらゆっくり歩いてくれていたんだね
- ・この班のあいさつを聞いていると元気が出る
- ・お辞儀した後に目が合うというのはすばらしいことだよ

子どもたちにとっては、当たり前のことをしているだけなのだと思います。しかし、新しく来たわたしたちには、これが習慣になっているところにすばらしさを感じます。こうしたよさを積極的に称賛しながら、子どもたちの自己肯定感を高めていける教職員集団でありたいと考えています。



24日(土)よろしくお願いたします

24日(土)は、授業参観・懇談会並びにPTA総会を実施いたします。お忙しい折とは存じますが、どうぞよろしくお願いたします。

現在のところ人数制限は予定しておりませんが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お越しいただく際は入口での検温と手指消毒、さらには、参観時は隣の人との十分な距離の確保にご協力くださいますようお願いいたします。なお、今後変更がある場合は、メール等でお知らせいたします。

今回、PTA総会要項の事前配付を通して時間短縮を図っております。先日配付の総会要項を熟読の上ご持参くださいますようお願いいたします。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年4月30日
第2号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

磐梯二小のコロナウイルス感染症対策

全国的にコロナウイルス感染拡大の不安のある中、県内でも連日感染者が確認され、不安な日々が続いております。学校では、3密を避ける工夫や施設内の消毒等、新型コロナウイルス感染防止策を講じながら教育活動を充実させようと努力しております。学校、家庭、地域がコロナと闘う仲間として気持ちを共有できますよう、今回は、学校における感染症対策の一端をご紹介します。本日配付文書「コロナウイルス感染症対策について」と照らしてご覧ください。

【毎朝の検温とかぜ症状の確認】

まずはこれが基本であります。毎朝、検温表への記入、保護者からの確認欄へのサインについてのご協力に感謝申し上げます。37.0℃以上だと学校で再検温を実施しています。体調で気になることの記入も大切ですので、必要に応じてよろしくをお願いします。



【マスク着用・手指消毒の徹底】

マスクを着用するのはもちろん、それが正しい付け方になっているよう言葉かけをしています。ただし、屋外の活動では熱中症等の心配もありますので、必要に応じて外してよい場面は指示するようにしています。

また、給食時の手指消毒はもちろん、来校者へも検温と手指消毒をしていただくよう徹底しています。

【授業形態の工夫】

一人一人の机を離して配置しています。本来、ペアやグループを多用しながら対話的に授業を進めていきたいところですが、そういった場面でも児童間の距離を確保できるよう教職員が留意しています。

運動会の練習でも距離を十分にとる意識を全校生で共有するとともに、ふれ合う活動を避けた構成にしています。



【換気】

教職員で換気については随時行っていますが、業間になると健康・体育委員会の児童が全校に放送を入れて実施しています。それによって、全校生で換気の大切さについて再認識することにつながっています。

【給食指導】

マスクを外す時間なので、最も注意しなければなりません。現在、3～6年は各学級でそれぞれ離れた机で前を向き「黙食」です。1, 2年は集会室で食べていますが、4人がけのテーブルを一人で使用し、こちらも全員一方方向を向いて「黙食」です。



【施設内の消毒】

必要な場面で教職員はもちろん、給食時には児童も行っています。児童下校後には、教職員と共にスクール・サポート・スタッフの星先生もたいへん丁寧に消毒してくださっています。こちらにつきましては、4月28日(水)の磐梯二小ブログでも紹介しておりますのでご覧ください。

※ これらのものは、通常に行っているものですが、学校として必要と判断した場合は、さらにモードを上げ、「すべて座学」や「休み時間も静かに過ごす」という指示を出すことがあります。そのためにも、ご家庭からの情報提供は重要になってきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

今年度の運動会は…

磐梯二小では、毎年連合大運動会として、消防団をはじめ地域の皆様のお力添えを賜って、盛大に運動会を実施してまいりました。そして、今年度もなんとかその伝統をうまく繋いでいきたいと計画を練っていたところでした。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為の磐梯町諸行事見合わせ等もあり、本校でも今年度の運動会について検討を重ね、結果として、大幅に規模を縮小した学校単独の運動会として実施していくこととなりました。

すでに様々なご準備してくださっていた皆様や楽しみにしてくださっていた地域の皆様には大変心苦しいのですが、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。来年度は、是非例年通り実施することができることを願っております。

なお、例年運動会に向けたたくさんの練習をし、その成果をご覧いただいていたが、今年度は児童の安心・安全面を最優先とし、練習時間・準備時間を大幅に削減したという状況もあります。それでも、2年ぶりに実施される運動会で子どもたちのひとみがキラキラと輝くことがみんなの願いであると思います。ぜひとも今でき得るものとして最高の運動会となりますよう、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



ソーシャルディスタンス

令和3年度PTA新役員決定

4月24日(土)にPTA総会が開催され、今年度の新役員が承認されました。1年間、PTA行事、学校行事等でお世話になります。よろしくお願い申し上げます。 *敬称略

役職	氏名	地区等
会長	鈴木	
副会長	古川	
	板橋	
	松井	
庶務	大柿	
	服部	
会計	田部	
	鈴木	
監事	遠藤	
	小檜山	

磐梯二小ブログ絶賛更新中です！

日々の学校生活の様子を紹介しております磐梯二小ポータルのブログ。たくさんの方にご覧いただきありがとうございます。子どもたちの活躍の様子をご覧いただきながら学校の教育活動について理解を深めていただけたら幸いです。

スマートフォンでもご覧いただけますので、右側にありますQRコードをご活用ください。



5月のおもな予定とめあて

〈5月の予定〉

- 6日(木) 集金日(4月分)
- 9日(日) 運動会
- 10日(月) 繰替休業日
- 12日(水) 家庭訪問(～14日)
- 18日(火) クラブ活動 尿検査
- 19日(水) 心電図検診(1, 4年)
- 20日(木) 集金日
- 21日(金) 短縮5校時
- 23日(日) PTA奉仕作業①
- 25日(火) 地域クリーン活動
クラブ活動
幼小交流(花植え)(3年)
- 26日(水) 内科検診
- 27日(木) 全国学力・学習状況調査(6年)



〈5月のめあて〉

- ◎みんなと仲良くし、
係の仕事を進んでしよう
- 係や当番の仕事を進んでやろう。
 - 運動会の練習を全力でやろう。
 - 進んでボランティアをやろう。
 - さん、くんをつけよう。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年5月7日
第3号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

運動会を成功させるために ～お知らせとお願い～

いよいよ9日(日)は運動会です。今年度は練習や準備の時間を十分にとることはできませんでしたが、子どもたちは短期間にすばらしい集中力を発揮し、気持ちも高まってきました。運動会の「練習」と言っていますが、実は運動会当日までの過程が貴重な学びの場になっており、改めてこうした学校行事の大切さを感じるものです。

新型コロナウイルス感染症感染拡大の不安が消えぬ日々が続いていますが、現時点で考えられる感染症対策を徹底しながら実施し、このような状況下であっても、学校に関わる全ての人の思いと工夫によって子どもたちにとってキラキラとひとみが輝く瞬間がたくさん訪れる運動会にしていきたいと思えます。

そのためにも、今回の学校だよりで事前にご理解いただきたいことについてお知らせいたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



競技における感染対策

【マスク】

現在のところ、個人の50m走・100m走・150m走及び団体の紅白全校リレー、さらに鼓笛演奏時の一部のパート以外は原則マスク着用を考えています。写真に残す楽しみというものもあるとは存じますが、安心・安全を優先しご理解ください。なお、熱中症対策等当日の状況に応じて柔軟な対応をしていきます。

当日、汗をかいたり、激しい動きで破れてしまったりということがあるかもしれません。学校でも予備を準備していますが、必要に応じて替えのマスクをもたせてください。

【カラー手袋】

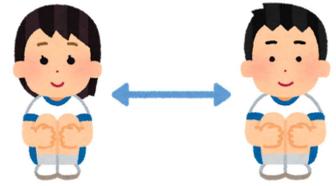
こまめな消毒での対応を事前に検討していましたが、共有する物を直接触れないようにする工夫として、全児童分のカラー手袋を準備しました。競技ごとに指示し、必要場面で着用するようにします。なお、親子競技で保護者の皆様にご参加いただく場面がありますが、その時のために薄手のゴム手袋を準備しましたので、ご協力よろしくお願いいたします。



【キープディスタンス】

校庭の広さを生かし、だいたいの間隔をあけるようにしています。子どもたちはどうしても隣の友だちと近づいてしまう傾向がありますので、その都度言葉かけをするようにしています。

どうぞ、保護者の皆様も応援の時は隣の人との間隔を大幅にあけてご覧ください。



【消毒】

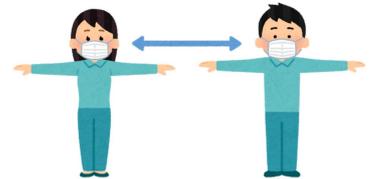
カラー軍手・手袋の対応以外で、共有するものなど必要に応じてアルコール消毒を実施します。また、トイレに行った後等の手指消毒については通常通りしっかりできるように準備しておきます。



応援は・・・

応援に関し、以下の点につきましてご協力をお願いいたします。

- 参観はご家族の方に限らせていただきます。なお、校庭で実施の場合は一家族あたりの人数制限はございません。
- ご家庭で検温を行い、発熱等体調に不安のある方の来場はご遠慮ください。
- 隣の人との間隔を大幅にあけてご覧ください。
- マスクの着用及び来校時やトイレ使用時等の手指消毒にご協力ください。
- 大声での声援は控えるようにし、大きな拍手によって子どもたちへの称賛・励ましをお願いします。
- 参観の方も熱中症予防のための水分補給をこまめに行う一方、それ以外の目的の飲食はご遠慮ください。
- 校地内は禁煙となっております。
- トイレは体育館と外トイレのみとなります。それ以外の校舎への立ち入りはご遠慮ください（原則施錠をしています）。



準備・片付けは・・・

〈準備〉

児童は通常通りの登校で、8時45分の「鼓笛パレード」でいよいよスタートです。

PTA 総会後の専門委員会において当日準備でご依頼申し上げていた保護者の皆様は、7時50分までに校庭にご参集ください。よろしくお願いいたします。

〈片付け〉

今年度の運動会は午前のみで開催で、11時50分までには下校を完了して、家でゆっくり昼食をとっていただきたいと考えております。そのためにも、終了後の片付けを短時間で終わることができるよう、可能な場合は保護者の方のご協力をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

雨天時は・・・

雨天時は体育館での開催となります。そうならないことを願うばかりですが、想定として以下に挙げさせていただきます

〈お知らせの仕方〉当日朝6:00過ぎに、体育館開催の場合のみ39メールでお知らせします。ただし、その後の天候の急変による変更の場合はこの限りではありません。

〈登校〉天候に関わらず、通常通りの登校となります。

〈プログラム〉感染症対策を考慮するため体育館開催の場合はプログラム縮小となります。

〈参観方法〉感染症対策として児童の安心・安全を優先します。体育館開催の場合は参観者を1家族2名以内とさせていただきます。さらに、教室等を待機場所としながら入れ替えによって特定の種目のみの参観とするなど大幅な制限をお願いせざるを得なくなりますので、ご了承ください。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年5月26日
第4号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

運動会への参加・ご協力ありがとうございました

5月9日(日)、2年ぶりとなる運動会を開催できましたこと、改めて御礼申し上げます。

天候の急変はありましたが、予定されていた競技は玉入れ以外はすべて行うことができました。最後を飾る全校リレーは紅組の優勝、総合優勝は白組といった形でしめくられ、紅組も白組も全力でがんばりお互いの健闘を称え合う姿はたいへん立派だったと思います。

運動会は1年生から6年生それぞれに活躍の場があります。そして、学年が上がるにつれて、全体のために力を発揮する場も増えます。そこがまた成長につながるものであり、下級生はその姿を見ながらあこがれをもったり、「自分たちも来年は・・・」と意欲をもったりするものです。ですから、運動会を開催できたということはこの上ない喜びであり、実際に子どもたちのすばらしい学びにつながっていることを実感します。

また、保護者の皆様におかれましては、たくさんの方が予定時刻よりも早くご参集くださり、「子どもたちのために何とか盛り上げてあげたい」と急遽万国旗を設置していただくなど、ご協力を賜りました。そして、片付けは翌週に職員でと考えていましたが、たくさんの方が残って作業してくださり、その日のうちに終わらせることができました。このように、磐梯二小の保護者の皆様の協力体制には感謝の連続でした。

コロナウイルス感染拡大防止のためこれまでにない配慮・工夫が必要となる中、当日は天候の不安定さもあり、運営は難しい面もありました。しかし、このような状況下でも学校の取組を理解し、ご協力くださった保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



地域とともにある学校をめざして

今、教育活動を行うにあたって、地域の人的・物的資源を活用するなど、学校教育を学校内に閉じずに、そのめざすところを社会と共有・連携しながら実現させることが求められています。

その点で、磐梯二小は魅力ある地域の教育資源に恵まれており、その効果を上げるのに最適な学校であると感じます。ここで、最近の活動を紹介します。

〈地域に学ぶ〉

3、4年生は、地域にお住まいの鈴木さんの畑でトウモロコシ栽培の手伝いをさせていただいています。そこで、3年生は「磐梯町の達人」として鈴木さんの野菜の育て方について、4年生は「磐梯町のおいしい特産品」としてのトウモロコシについて学びを深めているところといます。



5、6年生は、磐梯山ジオパーク専門員の蓮岡さん、磐梯やま楽校副会長の卯月さんにご来校いただき、ジオパークについてご説明をいただきました。5年生は、磐梯町の自然を紹介する活動に、6年生は磐梯町を未来へつなごうと発信する活動につながっていきそうです。

〈学校も地域に貢献〉

5月25日（火）に、地域クリーン活動を実施しました。

朝、集団登校の集合場所に集まる時、軍手姿でゴミ袋を手にした子どもたちが、いつも以上に元気なあいさつで駆けよってきた姿が印象的でした。きっと、町のためにがんばろうという気持ちがあふれていたからなのでしょう。

登校しながら通学路のゴミを拾いましたが、その多さは子どもたちの予想以上だったと思います。学校にきてゴミの分別をしながらまとめたところ、ポリ袋で計3袋分となりました。

こうした活動を通して、「町がきれいになるのは気持ちがいい」「自分ががんばることで他の人が気持ちいいと思ってもらえたら嬉しい」「自分も地域のためになることができた」。そんな気持ちが芽生えてきていたら嬉しいことです。



よい習慣に

道路を横断する時、幼稚園のころは手を挙げていたけど・・・

体の小さい子どもたちは、ドライバーからは見えにくいものです。手を挙げることによって、子どもが道路を横断しようとしているのがドライバーから分かりやすくなります。また、意思表示としての意味合いがありますので、自分から挙げているお子さんは、それだけ安全に渡ろうとする主体的な気持ちも高まっていると言えると思います。

そこで、これまで曖昧になっていた横断時に手を挙げることについて、交通安全教室の中で確認し、それ以後毎朝励ましながら今日までできました。

はじめは照れもあったようですが、班長を中心として上級生がよい手本となり、今では、班全員がだいぶしっかり挙げられるようになってきました。

これがきちんと習慣となるよう、さらに励ましていきたいと思います。



家庭訪問 お世話になりました

コロナウイルス感染拡大防止のため時間を短縮して実施させていただきましたが、新担任が直接ごあいさつさせていただくのは、今後家庭との連携を密にして教育活動を展開する上で大切なことと考えております。

時間があれば家庭訪問時に相談したかったということがあったかもしれません。そういったことも含め、心配なことなどありましたら、どうぞいつでも担任にご連絡ください。

6月のおもな予定とめあて

〈6月の予定〉

- 2日（水） 愛校活動（花苗植え）
- 3日（木） 教育相談（～10日）
- 8日（火） 耳鼻科健診
クラブ活動
- 22日（火） 防犯教室
集金日
- 28日（月） 短縮時程



〈6月のめあて〉

◎けじめのある生活をしよう

- 忘れ物をなくそう
- 時間のけじめをつけ、進んで勉強しよう
- 言葉づかいを正しくしよう
- 雨の日の遊び方を工夫しよう





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年6月4日
第5号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

リーディングスキルテスト実施

「リーディングスキルテスト」という聞き慣れないテストがあります。これは、人が文章を読む際の、「文節に正しく区切る」「『誰が』『何を』『どうした』のような構造を正しく認識する」「常識や知識から推論して、未知の用語の意味を位置づける」など、文章の読解に必要な力を11段階に区切り、そのプロセスが正しく実践されているかを測るものです。

今年度、磐梯町幼小中では「読む力」を高めることを重点としており、この度、このリーディングスキルテストを小学6年、中学1、2年全員で実施しました。タブレットを使ったテストで結果がすぐに出ますので、当該学年において、個に応じてつまづき部分に留意し、不足しているスキルを練習させたり、知識を補ったりして「読む力」を向上させていきます。同時に、この視点を当該学年以外にも取り入れ、授業づくりに生かしていくような取組を、幼小中一貫した認識のもと実践していきます。

その実践や成果について機会を見てまた紹介いたします。



受賞を励みに

最近になって、磐梯二小が県内の事業において名誉ある賞をいただいた事例が続きましたので紹介いたします。

第65回よい歯の学校表彰 優秀活動奨励賞



令和3年度福島県学校歯科保健優良校表彰（第65回よい歯の学校表彰）において、磐梯二小が優秀活動奨励賞を受賞しました。家庭や関係機関と連携したむし歯予防の活動が高く評価されたものです。

今年度は表彰式が行われないので、近く賞状等をいただけるとのことです。この賞の受賞は県内でも二校のみとあって、先日、福島民報社の取材もありました。近く紙面にて紹介されるものと思います。

学校だけでなく、家庭との連携が評価されたことはとても嬉しいことでもあります。今後もお子さんたちの歯と口の健康を維持するために、ご家庭に情報を発信しながらむし歯予防の活動を継続していきます。

第42回福島県緑の少年団活動コンクール 福島県緑の少年団育成協議会長賞



令和3年度（第42回）福島県緑の少年団活動コンクールの審査があり、磐梯第二小学校緑の少年団が、福島県緑の少年団育成協議会長賞を受賞しました（表彰式は7月29日予定）。

福島県知事賞等数校のみが選ばれる上位の賞で、たいへん素晴らしいものです。マイ花壇設置によって一人一人が思いをもって草花の世話をしてきたことなど、日頃から緑を大切にしてきた本校の活動が高く評価されたものです。

草花の世話をすることで学べることはたくさんあります。受賞を励みとして、これからもたくさんの活動を通して自然を大切にしていって気持ちを育んでいきたいと考えています。

磐梯二小の環境整備は・・・

磐梯二小の環境の素晴らしさとして、木をふんだんに利用した校舎のデザイン性が挙げられますが、同時に校地の広さも特筆できるものです。

与えていただいた環境をどのように生かしていくかということはとても大切なことと考えます。その点で、本校の矢吹用務員が、通常の用務員業務のみならず、磐梯二小ならではの尽力している作業がありますので紹介いたします。

まずは、校庭整地です。広大な校庭は少し気を緩めるとすぐに雑草が生い茂ってしまいます。しかし、この度、二日がかりで2tトラックによるレーキ引きを行いました。矢吹用務員の人柄を表すようなとても美しい仕上がりでした。やはり、きれいな校庭で運動する子どもたちは気持ちよさそうです。

また、草刈りが必要な場所も、他校と比べてとても多いです。特に斜面が多く、また、岩や川もあり、かなり高度な技術を要します。春先にきれいにしたところも、1か月もするとまたすごい勢いで伸びてきます。それでも、子どもたちが気持ちよく生活できるように、毎日草刈り機を背負って作業しています。

なお、草刈りに関しては、次回の奉仕作業で保護者の皆様にもお世話になります。その際は、どうぞよろしくお願いいたします。



ちょっといい話

6月1日（火）、地域にお住まいの方から学校に1本の電話がありました。

「入倉地区の子どもたちの登校に、自転車を引ながら毎朝ついてきてくださる方がいます。こうして地域の方が子どもたちの登校を見守っている姿を見て、いいなと思って感動しています・・・。」

本校では、日頃から見守り隊の皆さんに温かく見守っていただいています。おかげで交通安全の効果はもちろん、不審者出現に対しても抑止力となっていると聞きます。学校としましても、感謝の気持ちでいっぱいです。

同時に、このように地域の方が学校を身近に感じ、自分事のように喜んで電話をかけてくださるということに感激しております。

地域の宝である子どもたちが毎日楽しく学校生活を送ることができるよう、職員一同がんばっていきたく、改めて身の引き締まる思いをしたお電話でした。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年6月18日
第6号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

よりよい授業をめざして

教員がよりよい授業づくりをめざして互いに授業を見合い議論する研修というのは、日本独自の文化で、実は今、海外からも注目されています。

磐梯二小でも、今年度は「共に考え、気づき、生かす力を伸ばす国語科の授業づくり～『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けて～」をテーマに掲げ、授業力向上に励んでいます。

6月17日（水）は、その第1回の校内授業研究会があり、第4学年皆川教諭の授業を全員で参観しました。

『一つの花』を読み進めてきた子どもたちは、「作者はどうして『一つの花』という題名をつけたのだろうか」と課題意識をもち、それに対する自分の考えを真剣にノートに記しました。その後、全員で話し合いましたが、子どもたちから出てくる意見がどれもとても深いもので驚きました。「一つの花は、命とも考えることができ、お父さんから最後にもらったものだから・・・」と意見が続いた時には、感動すらおぼえました。そして、最後の振り返りでは、授業を通して変容した自分の考えがまとめられました。

このように、最初に自分の考えをもち、それをもとに対話しながら解決していくことで、最初と比べて広がりや深まりが見られるようになる。これが、新学習指導要領で求められる「主体的・対話的で深い学び」の大切なところです。この授業を通して得られた成果と課題を全教職員で共有し、二小全体で日々の授業をよりよいものにしていけるよう、これからも研修を充実させていきます。



ネット・SNS調査の結果から

学校や家庭での健全な教育環境づくりに役立て、誰もが安心して生活できることを目的とし、全県でネット・SNS利用に関する調査を行いました。下学年児童に関しては保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。3年生以上は学校でアンケートをとりました。

校内のおもな結果については以下の通りです。

○ネットやSNSを利用している（44人）していない（8人）

○親と話し合いネットを利用するときのルールを決めている（35人）決めていない（9人）

ルールを守っている（25人）、守らないときもある（8人）、守っていない（2人）

○平日1日平均どのくらいの時間、ネットやSNSを利用しているか

1時間未満（17人）、1～2時間（17人）、2～3時間（5人）、3～4時間（4人）、4～5時間（1人）、5時間以上（0人）

○休日1日平均どのくらいの時間、ネットやSNSを利用しているか

1時間未満（10人）、1～2時間（10人）、2～3時間（7人）、3～4時間（11人）、4～5時間（1人）、5時間以上（5人）

○ネットやSNSを利用してトラブルがあった（3人）なかった（41人）

これからの時代を生き抜いていく子どもたちですので、ネット・SNSに対して一概に禁止するのではなく、上手に付き合っていく指導というものが大切であると思います。

しかし、誘惑に負けてなかなか自分をコントロールできていないお子さんもいるようです。ご家庭でも「なかなか言うことを聞かない」というご苦労がおりかもしれません。

この件に関しましては、家庭と学校との共通理解・連携が特に大切と考えます。学校では、防犯教室で警察の方からの話の中で取り上げていただくほか、夏休みを前にもう一度「ばんだいっこのルール」について確認していきます。ご家庭でも、ぜひこのルールを基に話し合う時間を設けていただければと思います。

ばんだいっこのルール

～「パソコン、スマホ、ゲーム、タブレット」とのつき合い方～

1 家族や友達との会話を大切にしよう	
2 家族のいるところでやろう	
3 小学生は8時まで、中学生は9時までに終わろう	
4 平日、休日ともに、1日最大2時間にしよう	
5 ながら（食事、学習、歩行）メディアはやめよう	

平成30年12月3日 磐梯町メディア活用協議会決定

ちょっといい話 2

6月14日（月）登校時、落合地区登校班の班長さんが一人、ゴミ袋とトングを持って、ゴミ拾いをしながら登校していました。

聞くと、通学路にゴミが多かったことが気になっていたそうです。

確かに、5月25日（火）の地域クリーン活動でせっかくきれいにしたのに、その後ゴミが捨てられていると気になるものです。しかし、大人であってもなかなか行動に移すのは難しく、いつのまにか「しかたない」となってしまうがちです。そのような中で、気付いた時に行動に移したということが何より尊いと考えます。

衛生面の問題がありますので、登下校時にゴミを見つけても、素手の時に拾うことは求めなくてよいと思います。また、毎日の習慣にしてほしいというわけでもありません。「気になっていたからこの日に」と準備して実行に移したこの姿こそが立派だと思うのです。これを見た下級生の中に、「いつか自分も」と憧れが芽生えていたら嬉しいことです。



ちょっといい話 3



6月14日（月）の出勤時に花壇を見たところ、金曜日まであんなにきれいだった花壇が雑草だらけになっていました。この時期の雑草の生える勢いは驚くほどのものです。

磐梯二小では、「マイ花壇」と称して、自分のエリアを決めて世話していますが、登校時の見守りを終えてきて花壇を見ると、ランドセルを背負ったまま自分のエリアの雑草取りをしている児童がいました。自分から気付いて動いているということがすばらしいですし、それ以上に、「ちょっとした時間」を上手く使って習慣にしていることに感心しました。

登校時の雑草取りを始めたのは4年生の女子児童3人でした。しかし、今では、だいぶ広がりを見せています。おかげで、毎日きれいな花壇を見てみんな気持ちよく過ごすことができます。

二小の子どもは素直と誰からも言われますが、それは人に言われたことをきちんと行うという意味あいだけでなく、素直な心で自分から動き出すことができるという意味あいも感じています。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年6月30日
第7号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

PC1人1台時代における授業づくり

GIGA スクール構想によって全国の学校で PC 環境が整いつつありますが、磐梯町ではだいぶ早い段階からタブレット端末が導入され、Wi-Fi 環境もすでに整備されています。このすばらしい環境を積極的に生かしていきたいと考え、この度、福島県教育センター情報教育チームの今野指導主事をお招きし、ICT 校内研修を実施しました。

アプリを活用した個別学習や検索による調べ学習がすぐに思い浮かぶと思いますが、タブレット端末を使って教師と児童、児童同士がつながることで、活用の可能性は大きく広がるはずで。今回は、児童全員がアカウントを取得し、「Googleclassroom」というグループをつくらせてつながる方法を教えていただきました。

教師からの指示によって画面を全員で共有して見合ったり、コメントを書き入れたりすることができます。また、「Googlemeet」を使うことで、全員でビデオ通話ができます。これらを、実際の児童役となって体験したり、指示の出し方を教えていただいたりしました。

これらを使いこなせるようになれば、授業で効率よく意見を交流することができると感じました。また、ビデオ通話により、校外の人ともつながることが可能になりますし、タブレットを持ち帰れば、家にいながらつながることもできます。PC 1人1台時代、これからまだまだ可能性が広がると感じることであった研修となりました。



学校内で「つながる」体験



ICT 校内研修で学んだことについて、できることから実践していくことが大切です。各学年で実態に応じながらスタートしています。

学級のグループ「Googleclassroom」はすでに設定してありますので、それを使ってメッセージを投稿し合ったり、「Googlemeet」によって学級全員でビデオ通話をしたりしています。

この日、6 学年では、教室内でつながったビデオ通話を、実際に離れた場所について試しながら、みんなで行う楽しさを体感していました。離れたところから呼びかけたり、面白い表情をしてみせたりしてとても楽しそうでした。

驚いたのは、子どもたちの習熟の早さです。少し説明するだけで、すぐ理解して使いこなすことができいました。そして、友だちに教えたり応用したりする姿もたくさん見られました。さすがにこういった機器に抵抗のない世代です。こうした特徴をぜひ教育の場に生かしていきたいと考えています。

頼りになる学習環境コーディネーター

学校でタブレット端末を活用していく上で、実際使用したいと思う仕様に設定できるか、そして、動作トラブルがあった時にすぐ対応できるかという課題があります。専門的知識が必要なことも多々ありますので、教員としても不安があります。

そのような時に頼りになるのが、今年度より磐梯町教育委員会学習環境コーディネーターとして業務にあたっている高田さんです。

今回の ICT 校内研修や、校内で「つながる」ための環境設定も親身になってお手伝いくださいました。これからも毎週火曜日に二小に来校してくださるほか、必要に応じて随時学習環境整備のサポートをしてくださる、心強い味方です。

高田さんは7月21日（水）にグランドオープンする「まなびときばんだい」の運営にも携わっており、そちらで個別にご対応いただくことも可能です。何かありましたら、ぜひお尋ねください。



ちょっといい話 4



朝、いつものように子どもたちがマイ花壇の雑草取りをしています。その姿をほほえましく見ていました。すると、雑草取りをしていた6年生の男子児童が、あとから登校してきた3年生を見つけて「〇ちゃんおはよう！」とあいさつをしたのです。

当たり前ではないかと感じるかもしれませんが、私にはとても新鮮でした。大人に対して礼儀としてあいさつする子どもはたくさんいます。また、登校班や学級の友だちに会った時もあいさつはすると思います。しかし、一人でいる年下の子に気付いて自然にあいさつができるというのは、実はどの学校でも見られる光景というわけではないと思います。全校生がそれぞれを身近な存在と捉えているからこそ出る自然な振る舞いであり、この家族的な雰囲気は磐梯二小のよさであると改めて感じることでした朝のひとつときでした。

それぞれを身近な存在と捉えているからこそ出る自然な振る舞いであり、この家族的な雰囲気が磐梯二小のよさであると改めて感じることでした朝のひとつときでした。

7月のおもな予定とめあて

〈7月の予定〉

- 1日（木） 水泳講師招聘授業（1，2年）
- 2日（金） 授業参観、教養講座、全体会
学年懇談会 ※弁当日
- 5日（月） 全校朝会
5，6年校外学習（裏磐梯）
- 6日（火） 水泳講師招聘授業（5，6年）
- 8日（木） 地区子ども会
水泳講師招聘授業（3，4年）
- 12日（月） 水泳講師招聘授業（5，6年）
- 13日（火） 栄養指導
- 14日（水）・15日（木） 5年自然教室（いわき）※弁当日
- 19日（月） 壮行会（水泳）
- 20日（火） 第1学期終業式
- 27日（火） 水泳交歓会
- 29日（木） 緑の少年団表彰式

〈7月のめあて〉

◎ 一学期のまとめをしよう

- 「あいさつ・そろえる・話を（最後まで）聞く」をふりかえろう
- 係や当番の仕事を進んでやろう
- 学校をきれいにしよう

◇ 7月2日（金）の授業参観ならびに学期末懇談会、お世話になります。子どもたちが生き生きと学習に取り組む姿をどうぞご覧ください。懇談会では、1学期の反省や夏休みの生活等についての大切な話し合いを予定しております。万障繰り合わせの上、ご出席をお願いします。なおマスク着用等の感染予防にもご協力ください



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年7月20日
第8号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

楽しく有意義な夏休みを

7月2日（金）に行われました授業参観、学期末懇談会には、ご多用中にもかかわらず、多数の保護者の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。

第1学期は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染防止のため様々な配慮が必要な状況でしたが、子どもたちは元気いっぱい学校生活を送ることができました。授業参観で実際に子どもたちの姿から感じ取っていただくことができたものと思います。これもひとえに保護者の皆様のご理解、ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

もちろん、子どもたちのひとみをさらに輝かせていくためにはいろいろと改善の余地もあるものと思います。学校としましても1学期を真摯に振り返りながら、2学期以降の教育活動に生かしていく所存です。今後ともどうぞよろしくお願ひします。



さて、本日、第1学期終業式を行いました。そして、校長からの話の中で、写真で1学期を振り返った後、次のことを話しました。

- ・二小のスローガンは「キラキラとひとみが輝く二小の子ども」
- ・1学期、キラキラとひとみが輝く様子をたくさん見ることができた
- ・ひとみが輝いている子どもには共通点があった
- ・それは「たい」があったこと。「調べてみたい」「みんなに教えたい」「勝ちたい」・・・
- ・そんな自分からの動き出しは素晴らしいことであり、2学期からますます「たい」がいっぱいの磐梯二小にしたい
- ・その前に、明日から夏休み
- ・夏休みは「たい」を実践するチャンス。「～に参加したい」「～の本を読んでみたい」「～を得意にしたい」・・・
- ・夏休みだからこそできる「たい」を大切に、有意義な夏休みにしてほしい

二小の子どもたちの特徴として、言われたことをしっかり行う素直さがあるのは、だれもが認めることです。それに加えて、自分からの動き出しも様々な場面で見られます。その点を称賛しながら、どんどん伸ばしていきたいと考えています。どうぞこの夏休み、ご家庭でもそのような姿を称賛しながら、有意義に過ごしていただけたらと思います。

もちろん、事故やけがのない健康な生活を送るのが大前提であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、ご家庭でも見守りや言葉がけをよろしくお願いいたします。なお、万が一、事故や声かけ等があった際には、学校または警察に連絡をお願いいたします。

<連絡先> 磐梯第二小学校 ☎73-3141

磐梯 駐在所 ☎73-2132



町水泳交歓会・校内水泳記録会に向けて

7月1日、6日、8日、12日に、講師の渡部先生による水泳指導がありました。

低学年は、ジャンプやラッコ浮きなどを通して水に親しんだほか、水泳の基本となる息継ぎについて丁寧に教えていただきました。「できること」がどんどん増えて嬉しそうでした。

中学年では、泳ぎについて詳しく教えていただいただけでなく、スタート時の蹴伸びが重要であることも教えていただき、たくさん練習しました。「25mを速く泳げるようになった！」の音が聞かれました。

高学年では、ブレスの仕方や腕のかき方を中心に、より速く泳ぐためのポイントを教えていただきました。すぐに成果があらわれて、格段にフォームが整ってきました。

7月27日(火)には町の水泳交歓会、9月1日(水)には上・下学年の水泳記録会が予定されています(両日とも、感染防止のため保護者の方の参観をご遠慮いただくことをご了承ください)。今後、教わったことを生かして練習に励み、一人一人が自分の目標を達成できることを期待しています。



「オペラ座の怪人」に挑戦



4月に着任後、「昨年度の本校の合奏をDVDにしたものです」と、渡されました。それを観て衝撃を受けました。3～6年生全員で難曲「オペラ座の怪人」に挑戦したというだけでなく、その演奏がたいへん洗練されていたものだったからです。あの演奏に至るまでの努力は、並大抵のものではなかったはずです。磐梯二小は学校としてのまとまりを感じますが、こうした、音楽を通して心をつにしていることも、まとまりをつくる要因の一つなのだろうと感じました。

しかし、昨年は多くの人前で披露する機会になかなか恵まれなかったとのこと。仕方のなかったこととはいえ、心残りもあったかと思えます。

せっかく昨年度あそこまで高めたのですから、今年度はそれをベースにすることで、さらに高みに迫れるはずです。そこで、新しいパート構成で「オペラ座の怪人」に挑戦することとし、だいぶパート練習も進んできました。

まずは、9月に開催予定の全会津音楽祭を目標に、夏休みも練習の予定を組んでいます。秋には皆様お聴きいただける機会をつくっていきたいと考えておりますので、ぜひご家庭でも励ましの言葉をお願いいたします。なお、配付文書にもありましたように、夏休み中はご家庭の計画がある場合は、ご遠慮なくそちらを優先してください。

8月のおもな予定とめあて

〈7月(これから)、8月のおもな予定〉

7月		
27日(火)	水泳交歓会(5,6年生)	※感染防止の為、保護者の方の応援はご遠慮ください。
29日(木)	緑の少年団表彰式	
	合奏練習日	
30日(金)	合奏練習日	
8月		
4日(水)	合奏練習日	プール利用日
5日(木)	合奏練習日	プール利用日
18日(水)	合奏練習日	プール利用日
19日(木)	合奏練習日	プール利用日
20日(金)	合奏練習日	プール利用日
23日(月)	合奏練習日	プール利用日
25日(水)	第2学期始業式	
26日(木)	集金日	

〈8月のめあて〉

- ◎ 生活のリズムをとりもどそう
- 時計を見て生活しよう





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年8月25日
第9号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

第2学期スタート

35日間の夏休みが終わり、今日から第2学期がスタートしました。大きなけがや事故もなく夏休みを終えることができましたこと、とても嬉しく思います。保護者の皆様に感謝申し上げます。

この夏はオリンピックがあり、ご家庭でも話題となっていたことと思います。学校でもこのオリンピック・パラリンピックをきっかけに心を動かされたことなども教育活動に生かしていければと考えているところです。

第2学期は83日間という一番長い学期であり、何をやるにも絶好の季節になります。始業式では、スローガンである「キラキラとひとみが輝く二小の子ども」となるために、2学期も自らの動き出しである「～たい」を大切にして様々な活動に主体的に取り組んでいこうという話をしました。

まだまだ残暑が厳しい毎日が予想されるというだけでなく、コロナウイルス感染拡大防止については一層気を引き締めなければならない状況にあります。子どもたちの体調管理には十分注意していきたいと考えておりますので、ご家庭でもご配慮をどうぞよろしくお願いいたします。



夏休み中の磐梯二小



7月26日(月) トウモロコシ収穫・販売体験(3,4年)

採れたてのホワイトコーンを試食し、そこで感じた思いをキャッチコピーにしながら、町役場で販売体験をしました。「生で食べてもおいしいです!」「メロンより甘いです!」



7月29日(木) から計8回 合奏練習日

3年生以上の子どもたちは、合奏の練習に熱心に取り組みました。しっかりと自分のパートを覚え、全体で合わせる楽しさを感じることができてきたようで、日に日にまとまりがよくなってきています。また8月20日(金)には磐梯幼稚園の岡崎園長先生をお迎えし、ご指導いただきました。音楽指導で名高い岡崎先生のご指導により、めりはりや、主となるメロディ等を意識することができるようになりました。9月16日(木)の全会津小中学校音楽祭では、素晴らしい演奏が期待できるものと思います。



8月1日(日) 星空観測会(4年)

3年生も含め、兄弟姉妹、保護者の皆様に多数参加いただき、星空観測会を実施しました。好天に恵まれ、4学年理科担当服部教諭の解説で星座を確認することができ、大好評でした。この日は、国際宇宙ステーション(ISS)が通過するというので、それも全員で確認できました。ホテルも飛んでいたこの日、肉眼で満天の星空を楽しむことができるこの磐梯町の環境の素晴らしさについて改めて感激したひとときとなりました。



8月 4日(水) から計6回 プール利用日

夏休み中のプール利用に際し、保護者の皆様には児童の安全確保にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

今年度はプール利用日が6回ありました。夏休み前半は猛暑、後半は長雨といった天候が続きましたが、そうしたことに左右されずに進められる環境をありがたく思います。

この夏、泳ぎに自信をつけたお子さんもたくさんいると思います。9月1日(水)の校内水泳記録会も楽しみです。



環境整備

夏休み期間中に、専門業者による校庭整地、校舎内外清掃、体育館暗幕交換等がありました。

また、本校職員による備品の整理・照合や花壇の整備も実施しました。

準備万端でいよいよ2学期スタートです!

がんばりました 磐梯町小学校水泳交歓会



7月27日(火)ふれあいセンタープールにおいて第28回町小学校水泳交歓会が開かれました。

一小・二小の全5、6年生による交歓会ですが、新型コロナウイルス感染予防のため、今年度も無観客での開催となりました。

子どもたちは2種目にエントリーし、自己ベストを目指してこれまで練習に励んできました。

当日は、手拍子や拍手による応援はプールいっぱいに響き渡り、選手の背中を後押ししてくれました。最後まであきらめない選手たちのがんばりとひたむきな姿、互いの健闘を讃え合い、友情の絆を深め合う姿に心から拍手を送りたいと思います。

今回の上位入賞者は以下のとおりです。

<6年男子>

種目	氏名	タイム	順位	種目	氏名	タイム	順位
25 m自由形	五十嵐	22 秒 9	2位	25 m背泳ぎ	鈴木	★ 25 秒 0	1位
	永澤	23 秒 5	3位		田中	31 秒 8	2位
50 m自由形	田部	41 秒 9	1位	25 mバフライ	田部	23 秒 9	1位
	川村	43 秒 7	2位	50 m平泳ぎ	川村	1 分 09 秒 6	2位

<6年女子>

種目	氏名	タイム	順位	種目	氏名	タイム	順位
50 m自由形	穴澤	51 秒 6	2位	50 m背泳ぎ	穴澤	1 分 00 秒 4	2位

<5年男子>

種目	氏名	タイム	順位	種目	氏名	タイム	順位
25 m自由形	古川	★ 20 秒 9	1位	25 m自由形	石田	22 秒 5	3位

<5年女子>

種目	氏名	タイム	順位	種目	氏名	タイム	順位
50 m自由形	池田	40 秒 4	1位	25 m背泳ぎ	小檜山	27 秒 8	1位
25 m平泳ぎ	池田	27 秒 5	1位		鈴木	30 秒 2	3位

<リレー>

種目	氏名	タイム	順位
男子4×25 mメドレー	田部、鈴木、川村、田中	1 分 37 秒 8	2位
女子4×25 mメドレー	池田、穴澤、鈴木、穴澤	1 分 50 秒 3	2位
男子4×50 mフリーA	田部、鈴木、川村、石田	3 分 08 秒 6	1位
女子4×50 mフリーA	池田、穴澤、鈴木、穴澤	3 分 21 秒 1	2位

★は大会新記録



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年8月31日
第10号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る集中対策期間

新型コロナウイルス感染拡大防止に係る県内56市町村の集中対策対象期間が、9月12日（日）まで延長されました。学校内外の生活において感染対策を徹底していくことが求められます。

特にこの期間は、「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準における対応がレベル2になっており、感染リスクの高い学習活動を停止する等の対応をしています。教職員がしっかり対応することはもちろんですが、子どもたちも理解し、休み時間等教職員がいない場でも適切な行動ができるようにすることが大切です。

そこで、第2学期始業式では、以下のことについてイラストを示しながら説明しました。

コロナたいさくでたいせつなこと

せんせいたちががんばる
けど
みんなもいっしょにがんばる

～感染リスクの高い学習活動とは～



児童同士が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等



近距離で一斉に大きな声で話す活動



理科における「児童が近距離で活動する実験や観察」



音楽における「室内で児童が近距離で行う合唱」等



図画工作における「児童が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」



家庭科における「児童同士が近距離で活動する調理実習」



体育における「児童が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

全国的に「子どもの感染」が心配され、適切な対応が求められています。まずは、8月25日付け配付文書「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応について」の内容を徹底して教育活動を進めてまいります。同文書には、登校を控える事例や学校への連絡等の記載もありますので、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

iPadを試験的に持ち帰ります



本校では、GIGA スクール構想の一環として一人一台端末（iPad）の活用を進めてまいりました。2学期以降はさらに活用の幅を広げていきたいと考えております。その一つとして、iPadの持ち帰りを検討しています。これを行うことで、リモートでつながったり、学習支援ソフトの問題を家庭学習として進めたりすることが可能になります。

故障や紛失についてなど、保護者の方にとって不安な点もあるかと存じます。近日中に学校から説明の文書を配付し、承諾をいただいた上で試験的に実施してまいります。

ちょっといい話 5

- 「私のパートはpが多いので優しく入れるようにしたい。急に入るところや拍子が変わるところ、速度が変わるところを、よく先生をみて演奏したい」（6年児童）
「J（のフレーズ）を聞いてくれる人がおどろくよう強く演奏したい」（5年児童）
「自分が目立つところをきれいにひきたい」（4年児童）
「J（のフレーズ）を弾むように演奏したい」（3年児童）

これは、合奏における一人一人のめあてからの抜粋です。最近、校長からの話の中で「～たい」をキーワードにすることが多かったので、こういった場でも生かしている姿は嬉しいです。そして、さらに嬉しかったのがその内容です。

新しい学習指導要領で実現を目指しているのが、教育活動全体を通して「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」を育てていくことです。合奏でいえば、教師の指示によって技能だけを身に付けるのではなく、自ら思考したり、調整しながら主体的に取り組んだりすることが大切になってきます。

そのような中、児童が記した内容にとっても具体的なものが多かったことに驚きました。夏休み中の練習を経てだいぶ上達してきたと感じておりましたが、それぞれが思考しながら主体的に取り組むことができるようになってきたからであると思います。これらのめあてはそれをよく表しています。9月16日の（木）の全会津音楽祭に向けてますます楽しみになってきました。



9月のおもな予定とめあて

〈9月のおもな予定〉

- 1日（水） 校内水泳記録会
※感染防止の為、保護者の方の応援はご遠慮ください。
読み聞かせ（1，2年）
6日（月） 全校朝の会 栄養指導1年
7日（火） 栄養指導2年
第2回PTA 常任委員会
8日（水） 栄養指導3年
9日（木） 栄養指導4年
14日（火） 全校集会（合奏壮行会）
16日（木） 全会津小中学校音楽祭
弁当持参日
17日（金） 短縮5校時
20日（月） 敬老の日

- 21日（火） クラブ よい歯の教室
秋の交通安全運動（～30日）
22日（水） 集金日
23日（木） 秋分の日
26日（日） PTA 奉仕作業（予定）
27日（月） 栄養指導5年
28日（火） 栄養指導6年

〈9月のめあて〉

◎ 責任ある行動をしよう

- 明るいいあいさつ・返事をしよう
- 進んで係や委員会の仕事をしよう
- 後始末をしよう
- 正しい言葉づかいをしよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年9月17日
第11号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

感動の演奏！ 全会津音楽祭 見事「優良賞」

9月16日(木)に喜多方プラザにおいて、全会津小中学校音楽祭(合奏)が開催され、本校の3～6年生が参加しました。結果は、見事「優良賞」というすばらしい賞をいただきました。優秀賞2校に次ぐ賞で、たいへん高い評価をいただいていたとのことです。

これまで、難曲「オペラ座の怪人」に挑戦すると決まって以来、子どもたちはたいへん一生懸命練習に取り組んできました。

当日は、「緊張する」の声がたくさん聞かれましたが、ステージ上で準備が整った時の集中した表情はととても頼もしかったです。演奏が始まると、指揮の中村先生と全員が一体となったすばらしいまとまりを感じました。繊細な表現から急に激しくする展開等、全員が曲を理解して気持ちが一つになっていないとできるものではありません。それが喜多方プラザ特有の反響によって会場中に響き渡り、終盤では聴いていて目頭が熱くなる思いがするほどでした。

審査員からの講評でもたいへん嬉しいお言葉をいただきましたので紹介します。



柔らかなリードの音色を生かした曲の出だしは、とても美しいです。フレーズの受け渡しや音色の変化、速度やリズムの変化を、曲想に合った表現に工夫されていました。～
情感あふれる演奏でした。説得力のある名演です。

ダイナミクスの工夫が良いです。冒頭の弱起からの始まりは雰囲気良く、優しいです。バランスが整理されていて聴きやすいです。～
場面の变化、構成力があり、曲想の移り変わりが面白く、音楽的でした。又、深い表現も多くあり、クレッシェンドが巧いです。～

表現に幅があり、起伏のある演奏で、とても魅力的でした。
強弱や色彩感など、工夫が見られ、立体的な仕上がりになっています。～

このようにすばらしい演奏をつくりあげた子どもたちを誇りに思います。

10月9日(土)の生き生きフェスティバルでは、実際に保護者の皆様にお聴きいただきますので、どうぞ楽しみにしててください。

この3連休はiPad持ち帰り試行期間

先日配付文書による貸与確認書のご提出ありがとうございました。いよいよ本日（17日）それぞれのiPadを持ち帰りました。これに関し、保護者の皆様にご協力いただきたい点がございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【最初に】

物品をご確認ください。① iPad（ケース付き）、②充電アダプタ、③タッチペンです。紛失に関しては補償されませんので、特にタッチペンにはご注意ください。

【Wi-Fi設定】

ご家庭でWi-Fi利用可能な環境にある場合はぜひともご協力をお願いします。

〈手順〉

「設定ボタン」→「Wi-Fi」→ご家庭のWi-Fiが表示されたらそれをタップ→パスワード（ご家庭のもの）入力→「接続」

【課題】

お子さんが行いますので、必要に応じてご確認をお願いします。

〈Wi-Fi設定ができた場合〉・・・GoogleClassroomの中にストリームというものがあります。これはグループチャットに似た機能があり、それぞれコメントを書き込むことができます。担任がクラスに知らせたいことや指示を投稿しておきますので、そこに各自がコメントを記します。これによって学校として接続できた人数を把握し、今後の展開を検討します

「Classroom」（緑色のアイコン）→「ストリーム」→担任の投稿の下にある「クラスのコメントを追加」または「○件のクラスのコメント」→コメント記入→右向き△マークで送信

※これが完了しましたらClassroomを退出し、学習に関することでiPadを自由に活用してよいこととします。

〈Wi-Fi設定ができなかった場合〉・・・オフラインで使えるアプリ等も入っていますので、学習に関することでiPadを自由に活用してよいこととします。

※Wi-Fi設定ができることが理想ではありますが、できなかったお子さんに対して今後どのようにサポートしていくかが学校としての検討課題になります。その実態調査の意味合いもあります。もちろん、来週の登校後に、設定できていなかったからということで疎外感を感じることはないよう学校としても配慮していきます。

これまで学校でiPadを積極的に活用してきたこともあり、お子さんができるようになっている操作がたくさんあります。今回はそれを知るよい機会として、保護者の皆様も一緒に見ながら称賛の言葉かけをしてあげてください。また、効果的な操作の仕方等ありましたら、どうぞアドバイスしてあげてください。

【学校への持参の準備】

9月21日（火）登校時に学校へ持参します。特に充電アダプタやタッチペンも忘れないよう、確認をお願いします。

今後、GoogleMeetでリモート授業をする実験等も検討しています。また、学習支援ソフトの導入が予定されており、問題を家庭学習として進めることが可能になります。

これからも、GIGAスクール構想に伴い、二小の特色として先進的に進めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年9月29日
第 12 号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

PTA奉仕作業 ご協力ありがとうございました

9月26日(日)のPTA奉仕作業では、早朝より多くの保護者の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。

昨年9月以来1年ぶりの作業ということで、水路、池には想像以上に土砂が堆積していましたし、体育館北側の茅もだいぶ伸びてきていました。泥上げは、とても大変な労力がいらいます。草刈りも、急斜面のため難易度の高い作業になります。それでも、保護者の皆様が作業を始めるとあっという間にきれいになるもので、驚くほどでした。このまとまりと行動力が二小のすごさなのだと改めて感じたものです。また、校庭に降りる階段の土が平らになるよう整備する作業もしていただきました。見た目の美しさはもちろんですが、安全面でとても大切な所を整備していただいたと思います。



次の日に作業していただいた場所を改めて見ると、見違えるようにきれいになったととても嬉しく感じました。環境整備を通して込めていただいた保護者の皆様の思いを子どもたちと共有しながら、教育活動をさらに充実させて行きたいと思えます。

iPad持ち帰り試行によって見えてきたこと

9月18日からの3連休で実施しましたiPadの持ち帰りでは、保護者の皆様にご協力いただきまして、ありがとうございました。

おかげさまで、接続に関する現状を把握することができたと同時に、今後の活用の可能性についても探ることができました。また、子どもたちも、離れた所にいる友だちとつながることに喜びを感じていたようでした。

今回活用したGoogle Classroomは、福島県の多くの県立学校で積極的に導入されているものです(学校にもよりますが)。小・中学校のうちからこれに習熟していけば、高等学校に行ってもスムーズに活用できるということが期待できます。二小の子どもたちは既に操作に慣れてきていますので、今後も積極的に授業等で活用していきたいと考えています。

一方で、今回課題もいくつか見られました。

投稿を禁止としていなかったために、一部では自由にグループチャットを楽しむようになっていました。学校側ですべて把握することは可能で、今回も必要に応じて指導をしましたが、ルール作りは必要です。著作権上の指導や、プライバシーの観点(写真)からの指導も必要であることが分かりました。

また、使用していた時間がだいぶ長くなってしまっていたお子さんも見られました。

さらに、学校では接続のシステムで動画サイトの閲覧を制限していますが、ご家庭のWi-Fiであると閲覧できるので、「ずっと動画を観ていたようだった」との声も聞かれました。

いずれにしても、iPadがあるだけで学びに幅が出るのが実感できるようになってきたところですので、課題があるとすぐに禁止にするというより、活用しながらより適切な使用方法となるよう指導していくことが大切であると考えております。

今後の展望としましては、10月中に家庭学習としても使用できる学習支援ソフトが導入されますので、持ち帰りも本格化させていきます。「何をするために持ち帰るのか」を明確にして、保護者の皆様にお伝えした上で実施していくようにします。

今回課題に上がったことに関しては、学校として方針を明確にするのはもちろんですが、町内の小・中学校で情報を共有していきます。そして、適切な使い方を自覚できるようにする「ルール作りの面」と、フィルター等の「システムの面」の双方で検討していきます。また、保護者の皆様の声もぜひ参考にさせていただきたいと思っておりますので、何かありましたらいつでも担任を通してお伝えください。

二小児童のすばらしさの一つ「表現力」



- (A. M さん)「～将来、わたしたちの子どもたちにすばらしい自然を手渡していきたいです。」
 (F. S さん)「～東部や中部だけでなく、西部も盛り上がり、町全体が盛り上がり、と良いと思う。」
 (A. Y さん)「大好きなこの磐梯町が、自然、物、人でもっともっとみ力ある町になり、磐梯町のことを一人でも多くの人に知ってほしいです。」

これは、「磐梯町で生まれ育った私の主張」で二小の代表となった3人の原稿のまとめの一文です。とても個性的でよく考えられた主張であると感じられることでしょうか。私は、9月27日(月)に発表の場で聞いていて、感激しました。心の素直さから出る生きた言葉であり、説得力がありました。そして、とても誇りに思いました。

今回、二小では全学年でこの主張大会に応募しましたが、すばらしい感性で生き生きと表現されたものが多くて感心しました。二小児童のすばらしさの一つであるこの「表現力」は、これからの時代にますます必要な力になりますので、今後一層磨きをかけていきたいと考えています。

10月のおもな予定とめあて

〈10月のおもな予定〉

- 5日(火) 視力検査(～19日)
- 8日(金) 生き生きフェスティバル(児童鑑賞)
- 9日(土) 生き生きフェスティバル(保護者鑑賞) 引き渡し訓練
- 11日(月) 繰替休業日
- 13日(水) キッズサッカー(1～4年)
- 14日(木) 修学旅行(6年 新潟方面)
※弁当持参日
- 15日(金) 修学旅行(6年 新潟方面)
獣医師派遣事業 ※弁当持参日
- 18日(月) 短縮5校時
- 20日(水) 短縮4校時 午前授業
給食なし 集金日

- 22日(金) 磐梯町教育講演会(5,6年聴講)
- 25日(月) ※弁当持参日
- 26日(火) TOUHOKU ワクワクスクール(4～6年)
- 27日(水) ハーモニー読み聞かせ
- 28日(木) 要請訪問 短縮5校時

〈10月のめあて〉

- ◎ たがいに協力し合い、進んで行動しよう
- 落ち着いて生活しよう
 - 友達のよいところを見つけよう
 - 友達と仲よく遊ぼう
 - 自分からよいことをしよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年10月18日
第13号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

大成功 生き生きフェスティバル



生き生きフェスティバルは、今年度も児童鑑賞日（10/8）と保護者鑑賞日（10/9）を別日に設定し、人数制限を設けて実施しました。

お子さんの発表はいかがだったでしょうか。今年度はことあるごとに「～たい」を話題に挙げ、自らの思いや願いをもとに動き出すことの大切さを子どもたちに伝えてきました。それがどの学年も存分に発揮された発表内容となっており、頼もしさを感じました。

子どもたちの様子で印象に残ったのは、保護者鑑賞が始まる前に予想以上に緊張しているようだったことと、発表後にたくさんの拍手をいただいて嬉しそうにしていたことです。やはり、子どもたちにとって多くの人に見てもらえる場というのは特別なものであり、こ

の生き生きフェスティバルはすばらしい学びの場となっていると実感しました。人前で表現して伝えることの楽しさを子どもたちなりに感じる事ができたはずですので、称賛しながら自信につなげていきたいと思えます。

こうして、皆様のご理解、ご協力のおかげで、無事開催することができましたこと、感謝申し上げます。また、PTA 会長さんをはじめ常任委員の方々には、用具の出し入れ等ご尽力いただき、ありがとうございました。

磐梯町連合小学校修学旅行～新潟方面～

感染拡大防止のため6月から延期となっておりました6年生の修学旅行ですが、行き先も仙台方面から新潟方面に変更し、10月14日、15日の2日間で実施しました。

1日目、新潟県立自然科学館では、活動班で展示物の見学や体験を行いました。科学の不思議さに興味をもって学習する姿が見られました。マリンピア日本海ではイルカショーを楽しんだ後、活動班ごとに生き物の生態について関心をもって見学していました。また、磯遊びの時間も設けました。これは、昨年度いわきに行けなかった子どもたちに少しでも海で楽しむ経験をさせたいという思いから組み入れたものです。夕焼けをバックに歓声をあげて活動する様子が印象的でした。楽しみにしていた宿舎は「ホテルオークラ新潟」で、優雅な雰囲気の中で夕食をとった後は部屋でゆったりと休むことができました。

2日目、新潟せんべい王国でのせんべい焼き体験や新潟ふるさと村での買い物を経て、午後はサントピアワールドでの活動となりました。一小の子どもたちともすっかり仲よくなり、残り時間を惜しむようにギリギリまで楽しんでいる様子が印象的でした。

今回の修学旅行ではマスクの着用や手指消毒の徹底等、感染対策をして臨みました。こうして全員元気に過ごすことができましたことに安堵しております。ご家族の皆様にも検温や健康観察等のご協力をいただき心より感謝申し上げます。



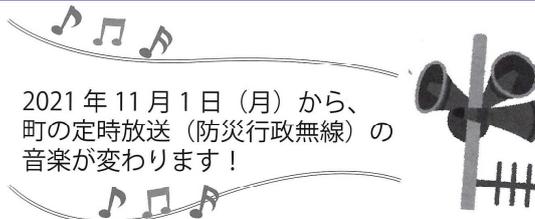
町の定時放送の音楽に磐梯二小の「オペラ座の怪人」！

演奏するからにはたくさんの方にお聴きいただくことが何より幸せなものです。全会津小中学校音楽祭は無観客実施で、磐梯町幼稚園、小・中学校音楽祭が中止となった今年度ですが、磐梯二小にとってとても嬉しいニュースがありました。

町のご配慮により、全会津小中学校音楽祭で演奏した時の「オペラ座の怪人」を定時放送の音楽として流して下さることになったのです。終盤が壮大なクライマックスとなるように子どもたちが特に思いを込めて演奏していた部分を採用していただきました。18:00の雰囲気にもピッタリであると思います。

コロナ禍だからと嘆くばかりでなく、こんな時だからこそそのアイデア。そして、子どもたちの思いを大切にしてくださる磐梯町の皆様のお心遣い。これらに感激すると同時に、感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちにとって大いに励みになることでしょう。

11月1日（月）をぜひ楽しみしていただければと思います。



2021年11月1日（月）から、町の定時放送（防災行政無線）の音楽が変わります！

町の方より「ある自治体では、夕方5時の定時放送に地元中学校吹奏楽部の演奏を流しているそうです。コロナ禍で発表の機会が少ない生徒たちも、これだったらモチベーション上がるわなあ。磐梯町でもやらないかなあ。」とお声をいただき、実現することになりました。

♪流れる楽曲はこちら

12:00 磐梯中学校 「ソロモンの指輪」

18:00 磐梯第二小学校 「オペラ座の怪人」

町の子どもたちが一生懸命演奏している音楽を、是非お楽しみいただければと思います。

※放送は、半年間を予定しております。以降の楽曲等については、改めて弘報等ご案内いたします。

※放送試験の結果により、楽曲・放送順が変更となる場合があります。

◆問い合わせ先 デジタル変革戦略室 ☎0242-74-1221

「磐梯弘報令和3年10月号 No.693」より

外部講師の積極的活用

専門知識を有する方のお話を伺ったり、体験をしたりすることで、学びは広がったり深まったりするものです。磐梯二小は、こんな出前授業の講師を招聘できたらと願った時に、積極的に実現しやすいというメリットがあり、積極的に活用しています。10月もこれまでに二つの外部講師招聘授業を実施していますのでご紹介します。

＜JFAキッズサッカー＞ 10月13日（水）

1～4年生が参加し、JFAの2名の講師によるサッカー教室を行いました。ボールに慣れ親しむための面白い取組をたくさん体験する中で、ボールと仲よしになれました。



＜獣医師派遣事業＞ 10月15日（金）

1～5年生が参加し、5匹の犬とのふれあいを通じた授業を行いました。獣医技師の方の話やふれあい体験を通して、命の大切さや相手を思いやる気持ちについて考えることができました。



ちょっといい話 6

毎朝登校の様子を見ていると、あいさつの仕方にもお子さんによっていろいろと個性があります。そんな中で、わざわざ立ち止まりこちらに向きを変えてあいさつをしてくれる1年女子児童がいます。

学校でそのように指導したわけではありません。そのお子さん自ら行っている丁寧なしぐさであり、それを見ても思わず嬉しい気持ちになり、何かよい1日になるような感じがしてきました。

実際に、どんな気持ちであいさつをしているのか、そのお子さんに聞いてみました。すると、「(そのようなあいさつをする)相手の人が喜んでくれて嬉しい」という言葉が返ってきました。相手を思い、自分で考えて行動できていることに驚きます。

磐梯ステップアッププランとして一小・二小共通の「めざす子どもの姿」を九つ設定していますが、その一つ目が「心を込めてあいさつ・返事をする子」となっています。「元気に」でなく「心を込めて」というところがポイントです。このすてきな事例を基に、機会をみて全校で「心を込めて」の意味を見つめなおしてみたいと思います。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年10月29日
第14号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

先生方も学んでいます

本校では、「共に考え、気づき、生かす力を伸ばす国語科の授業づくり～『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けて～」をテーマに掲げ、教員同士が授業を見合っ高め合う校内授業研究会を重ねてきました。そして、10月28日（木）は、会津教育事務所の中丸指導主事に指導助言をいただく研究会として、町教委の佐藤アドバイザーや「磐梯の教育」運営委員の皆様、町内幼小中の先生方にもご参加いただいて、第6学年の授業研究会を開催しました。

高畑勲さんによる『鳥獣戯画』を読むは、とても分かりやすく、また説得力がある文章になっています。一読すると「なるほど」と感じるだけかもしれませんが、教師作の提示文と比較することで、筆者の表現の工夫が見えてきます。提示された他にも表現の工夫はあるはずと動き始めた子どもたちは、次々にこの文章に隠された表現技法（作戦）を見つけていきました。

授業後の事後研究会は、各教員が思ったことを付箋に記しながらグループ協議を行い、最後に指導助言をいただきました。中丸指導主事からは、「子どもたち3人グループによる交流が、互いになるほどなど感じられる共有につながっていた。」などのお褒めの言葉をいただきました。そして、今後に向けてのたくさんのご示唆もいただくことができました。とても充実した研究会となり、これを機にさらに子どもたちのために授業力向上に励んでいきたいという思い強くもつことができました。



読書感想文コンクール快挙！

今年度の読書感想文コンクールにおいて、嬉しい結果が届いておりますので、ここで紹介します。

令和3年度北会津地区読書感想文コンクール

1年 田中	特選（県出品）
2年 板橋	特選
3年 古川	特選（県出品）
4年 加藤	特選
5年 古川	特選（県出品）
6年 穴澤	準特選

※ この結果に各方面からお褒めの言葉をいただいております。代表となった6人のがんばりは見事でしたし、「読書活動」「読解力向上」に力を入れてきた本校にとって、とても嬉しい入賞となりました。

令和3年度第67回読書感想文福島県コンクール

1年 田中	準特選
3年 古川	準特選
5年 古川	入選

※ 県コンクールでの準特選以上は、令和3年度福島県読書感想文集に、顔写真とともに作品が掲載されます。また、県コンクールでは約半数が佳作となりますので、入選も容易に受賞できるものではありません。

学校全体としてもこれを励みに、それぞれがまた得意分野でさらに力を発揮できるようチャレンジを応援していきます。

自走式草刈り機の寄贈に感謝

二小は草刈りの必要な場所が多く、その中には斜面もたくさんあります。そこで、自走式の草刈り機を購入することはできないかとこれまでも話題に上がっていました。

そのような中、前PTA会長遠藤 様が、学校に自走式草刈り機を寄贈してくださいました。

この時期になってもまだまだ草が生い茂っており、たいへん重宝しております。矢吹用務員も「作業効率のアップと労働力の軽減になっています。」と話していました。学校としまして、この度の寄贈に改めて感謝申し上げます。

環境が教育に及ぼす影響は大きいものです。こうしたご配慮を大切にしながら、子どもたちにとってよりよい環境づくりをこれからも心がけて行きます。



ちょっといい話 7

3, 4年生が生き生きフェスティバルで披露した技「ブリッジ」です。しかし、これは2年生の写真です。

先日、昼休みに2年教室前を通ると、「校長先生見てください！」と、できるようになったこの技を披露してくれました。

生き生きフェスティバルは各学年が十分に持ち味を発揮していましたが、それを見た他学年の児童が憧れをもったり刺激を受けたりというのは、わたしたちの予想以上のものだったようです。この2年生たちも、児童鑑賞日に3, 4年生が披露したこの技を見て「すごいと思った。」と話していました。

このように、見たり聞いたりしたことに対する「感じる心」というのはとても大切なことであり、それを大いに発揮している二小の子どもたちを見ていると嬉しく思います。そして、改めて、学校行事の大切さを感じました。



11月のおもな予定とめあて

〈11月のおもな予定〉

- 2日(火)～12日(金) 教育相談
- 4日(木) 全校朝会
- 5日(金) フリー参観 マラソン記録会
弁当持参日
- 8日(月)～12日(金) 朝食について見直そう週間
- 9日(火) 愛校活動
プログラミング外部講師授業(3, 4年)
- 10日(水) 読書に親しむ会
- 15日(月) 全校集会
子どもが作るお弁当の日(BBC)
- 16日(火) 租税教室(6年) クラブ見学
- 17日(水) 小学校体験応援事業(6年) 会津工業
- 18日(木) 歯科検診
- 19日(金) 小学校体験応援事業(6年) 若松商業

- 24日(水) 個別懇談①
「きぼうのとり」読み聞かせ及び全校道徳
- 25日(木) 定例教育委員会教育委員学校訪問
個別懇談② 木工教室(1年)
集金日
- 26日(金) 個別懇談③ 木工教室(2年)

〈11月のめあて〉

- ◎ めあてをもって本気でがんばろう
 - 最後まであきらめないでがんばろう。
 - 本をたくさん読もう。
 - めあてをもって本気で勉強しよう。
 - 時間を守って生活しよう。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年11月9日
第 15 号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

がんばりました校内マラソン記録会

11月5日(金)のフリー参観では、朝早くからご家族の皆様にご多数おいでいただきありがとうございました。

マラソン記録会では、低学年が1200m、中学年が1600m、高学年が2000mに挑戦しました。保護者の皆様の温かい応援を受け、特にその区間ははりきって走っているお子さんたちの様子が印象的でした。

今年度、マラソン練習期間中にそれぞれが目標タイムを設定し、それに向かって努力してきました。当日は、どのお子さんもいつも以上にがんばりを見せ、ゴール後は目標を達成した嬉しそうな表情がたくさん見られました。満足いく走りが出ていた要因として、応援いただいた効果も大きかったものと思います。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

なお、今回10人の新記録樹立者が出ていますので、紹介いたします。

《新記録》

【1200m】	1年	五十嵐	5分20秒	1年	鈴木	5分30秒
	2年	穴澤	4分44秒			
【1600m】	4年	鎌田	5分41秒			
【2000m】	5年	池田	7分35秒	5年	鈴木	8分06秒
	5年	田中	8分09秒	5年	遠藤	8分41秒
	6年	鈴木	7分18秒	6年	五十嵐	7分27秒



町の定時放送「オペラ座の怪人」に感謝

11月1日(水)より、全会津小中学校音楽祭で演奏した時の「オペラ座の怪人」を、定時放送の音楽として流していただいております。

初日は校内に残っていた教職員みんなで集まって聴き、放送が終わった後は、感激の拍手で喜び合いました。改めて、このようにお心遣いいただきました磐梯町のすべての皆様にご感謝申し上げます。

実際、子どもたちはどのように感じていたのでしょうか。各学年で聞いてみました。



3年児童「6時前から家の窓全開で聴いていました。すごかったです。」

4年児童「外で聴きました。『すごかった!』。弟は『かんぺき』と言っていました。」

5年児童「自分たちが演奏した『オペラ座の怪人』が磐梯町中に広まりました。嬉しいです。」

6年児童「自分たちが演奏した曲が流れて嬉しかったです。一生懸命練習してきたよかったと思いました。」

こんなところでもiPad



〈6年修学旅行〉

修学旅行は、活動を楽しむだけでなく、学んできたことのまとめも行います。そのような時に写真を入れるとより充実したまとめとなります。そのため、今回初の試みとしてiPadを持参しました。

6年生はすっかり様々な機能を使いこなせるようになっており、それぞれが楽しそうに写真や動画に残すことができていました。今回は見学場所だけの使用でホテルへは持ち込みませんでしたが、いずれはしおりもiPad内、ホテルで夜に行う振り返りもiPadで、ミーティングは必要に応じてビデオ通話…という時代がくるのかもしれない。

〈3, 4年校外学習 水耕栽培〉

10月27日(水)、石生地区鈴木様の施設で、水耕栽培について見学させていただきました。ビニールハウス内は徹底した温度管理がなされており、あの暖かさは実際に見学に行ったからこそ分かるものでした。たくさんの苦労や工夫についての話も伺うことができ、とてもよい学びになりました。

この時の子どもたちの持参物は上履きとiPadです。それぞれが写真や動画を撮るだけでなく、手書き入力機能を使ってたくさんのメモを残すことができていました。その姿を見ると、便利になったと同時に、一気に時代が進んでいることを実感します。



ちょっといい話 8

以前に、通学路のゴミ拾いをしながら登校する6年生の姿を紹介したことがありました。そして先日、3年生がトングを持ってゴミ拾いをしている姿に出会いました。

まず、6年生が自主的に行った姿はすばらしかったと思います。そして、それが「つながる」というのはさらに嬉しいことです。

話を聞いてみると、「やってみたら楽しかったです。」と、笑顔で答えてくれました。自分ががんばることで町がきれいになることを「楽しい」と感じられるのは、頼もしく、見ていて心があたたかくなります。

せっかくきれいにしてもまた道路にゴミがあると残念な気持ちになると思います。それでも、ゴミを拾ってきれいにした喜びを味わっている二小の子どもたちは、生涯自分からゴミを捨てるということはないでしょう。



ちょっといい話 9

「はきものをそろえると心もそろろう」

この写真は、2年生が見学学習で磐梯町役場に行った時の写真です。

こういうところに毎日の生活での習慣が出るものです。くつをそろえるのは当たり前のことかもしれませんが、これが当たり前にできるところが二小の子どもによさ、「品性」と言えると思います。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年11月29日
第16号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

『きぼうのとり』読み聞かせ

震災を経験した本県は、人の心の温かさや復興に向けて力強く歩む気持ちの尊さを多くの人を感じてきたはずですが。震災の重さだけでなく、本県ならではのそのような思いが震災を知らない世代にも伝わり、これからの希望につながっていけば嬉しいものです。

本校では、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故を後世に伝える絵本『きぼうのとり』の読み聞かせをしていただく機会に恵まれました。11月24日(水)、この絵本を手がけた「みず文庫」の編集・ライターの江藤純さん、イラストレーター・コーディネーターのよしもとみかさんが来校し、全校児童を対象に読み聞かせをしてくださいました。

東日本大震災の現実を知ったり、3人の登場人物が離れ離れになっても力強く生きていった姿に共感したりしながら、子どもたちがどんどん真剣な表情に変わっていく様子が印象的でした。

読み聞かせの後、中村教諭による全校道徳の授業を行いました。

まずは、個人で感想用紙にまとめ、それをもとに学年で話し合いました。助け合う大切さや普段からの備えの重要性、命・家族・友達を大切にすることなど、一人一人が真剣に感じ考えることができていました。

次に、各学年で模造紙にまとめたことを代表児童が発表する時間を設けました。着眼点や考え方は発達段階によって、また、生活経験によって多様なものであり、それぞれの学年から発表される意見がとても興味深く、子どもたちは傾きながらしっかり聞いていました。そして、キーワードをもとに中村教諭が子どもたちに問い返すことで、さらに自分の考えを見つめ直した発言がたくさん出てきました。話し合いの様子を見守った江藤さんやよしもとさんからは、子どもたちの意見のすばらしさを称賛するとともに、『きぼうのとり』という題名の意味まで考えて発表したお子さんたちは初めて見ました」という言葉をいただきました。

こうして全員で集まって学ぶことができるのが二小のよさであり、防災のことはもちろん、自己の生き方について考えるとてもよい機会となりました。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年12月14日
第17号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました

11月に実施しました学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

詳細については後日お知らせしたいと思いますが、学校の取組に対しておおむねよい評価をいただきました。感謝申し上げるとともに、期待にお応えできますようさらに教育活動を充実させていきたいと気持ちを引き締めているところです。

このアンケートは相対的に平均値の高低を探るほか、例年同じ項目で実施することで前年度との比較によって考察するという側面もあります。この前年度との比較において、4点満点中の平均値で17項目中12項目が0.1以上アップしていました。特に、以下の項目は前年比0.2以上のアップとなっていました。



- ① お子さんは、楽しく学校に通っている。
- ⑥ 教師は、子どもの個性を尊重して、学習指導や生徒指導をしている。
- ⑧ 学校は、教育目標や方針などの教育活動について分かりやすく伝えている。
- ⑩ 学校は、整理整頓され、安全で美しい環境づくりに努めている。
- ⑮ 学校に関する意見や要望は、その都度学校に知らせている。
- ⑰ 家庭でも基本的な生活習慣を大切に、正しい習慣が身につくよう言葉かけなどを行っている。

まず、①の平均値が上がるのは、何より嬉しいことです。ただし、「よくあてはまる」でない回答にも着目し、改善の手立てを探っていきます。⑥は、本校の強みとしなくてはならない部分であり、磐梯版ネウボラを活性化するためにも、今後も大切にしたい点です。⑧は、今回一番アップした項目であり、学校の方針を保護者の皆様が共有しようとしてくださっていることをとてもありがたく思います。⑩の環境面に関しては、学校全体として力を入れてきた点ではありますが、特に尽力していた矢吹用務員にとっても励みになります。その点も評価して下さりありがとうございました。⑮⑰は保護者の皆様の積極的な関わりが示されたものであり、感謝申し上げます。

一方、今年度分だけで相対的に見たとき、最も低い平均値の項目が、以下の2点でした。

- ② お子さんは、進んで学習に取り組み、授業がわかりやすいと感じている。(4点満点中3.0)
- ③ お子さんは、基本的な生活習慣等が身につけてきている。(4点満点中3.0)

2点とも、前年度比ではそれぞれ0.1ずつアップしています。しかし、②について、保護者の皆様に実感を持って安心していただけるよう授業力を向上させるのが我々の使命であります。どの学級でもそう感じていただけるよう、教職員一丸となって進めていけるようにします。③については、上記⑰とも関連して、ご家庭でも関心の高い項目であると思います。しかしながら、まだ十分身に付いているとは言えない実態もあるようです。これに関しましては、何より家庭との連携が大切であり、学校としましても保護者の皆様と意見を共有しながら、望ましい生活習慣がしっかりと定着するように励ましていきたいと思っております。

BBC※大成功！ご協力ありがとうございました



11月15日（月）に実施しました子どもが作るお弁当の日「B（ばんだい）B（べんとう）C（チャレンジ）」では、保護者の皆様のご協力、誠にありがとうございました。お昼になって自分で作ったお弁当をみんなで見せ合う時間の、子どもたちの嬉しそうな表情がとても印象的でした。

さて、前日までの買い物や準備はもちろん、当日も朝から台所でさまざまなドラマがあったはず。だいぶ保護者の皆様にご苦勞をおかけしてしまった企画であったかと心配しておりました。

ところが、全員から提出されたチャレンジカードの「おうちの人から」の欄には、とても心温まるコメントがたくさん記されており、一枚一枚読みながら感激いたしました。今回は、いくつか紹介させていただきます。

- ・初めてのお弁当作りでしたが、準備から料理、片付けまでよくがんばりました。「これからはお料理するよ！！」という言葉に期待しています。
- ・自分でおにぎりを握ると張り切って取り組みました。お米の熱さや、握ることの難しさなど、体験できたようです。
- ・「何をつくろうか？」など、子どもとの会話も弾み、楽しいひとときとなりました。米とぎもすすんでやってくれ、今後もやってくれるのか？？楽しみです。
- ・お料理大好きな〇〇は、おやつ作りや米とぎ、野菜切りのお手伝いをしてくれていたのとお弁当作りも楽しんでいました。特に卵焼きは上手に焼いていて、もう少し娘を信じて任せてもいいんだな～と感じました。これからも一緒にキッチンに立つのが楽しみです。
- ・作業計画を立てて、朝の貴重な時間を効率よく使うことができました。どれも上手に作る事ができ、本人も嬉しそうでした。

改めまして、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

※ ネーミングに関して、今年度町内の小中学生が応募したものの中から決定されましたが、このBBCは二小3年 穴澤 くんアイデアです！

ちょっといい話 11

2学期は各学年で校外学習に行く機会が多くありました。たくさんの「ひと、もの、こと」とふれ合うことで、学びは深まります。

子どもたちにとっても楽しい活動となる校外学習ですが、引率する側としては、少しドキドキする瞬間があります。それは、「何か質問がある人？」と子どもたちに訪ねたときの反応です。主体的に学ぼうとし、よく聞いているからこそ質問が出るものだからです。

12月10日（金）、2年生が道の駅ばんだいに校外学習に行き、駅長さんからたくさん話を伺う時間をいただきました。一通り説明をいただいてから「何か質問がある人？」と担任が訪ねた時です。スッと肘を伸ばして手を上げる児童が次々と出ました。「一番売れるものは何ですか？」→「甘いお菓子です」→「あー、おみやげか」と頷きながらメモ…と、とても充実した応答が続きました。

先日の朝の会で聞き方について話したところでしたが、目と心で聞くだけでなく、反応したりメモしたりとすばらしい姿が見られ、「さすが二小の子どもたち！」と嬉しくなりました。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年12月23日
第18号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

2学期終了 充実した冬休みを

83日間あった2学期も今日で終了です。

終業式で提示しようと写真を整理していると、どのお子さんも2学期はじめのころの表情はあどけなく、それと比べてこの数か月でとても頼もしく成長したと感じました。毎日の学校生活はもちろん、2学期にあったたくさんの行事がお子さんたちを一回りも二回りも成長させたのだと思います。

こうして実りある2学期にすることができましたのも、ひとえに保護者の皆様のご理解、ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。



さて、本日、第2学期終業式を行いました。そして、校長からの話の中で、次のことを話しました。

- ・18日間ある冬休みを充実した時間にしてほしい
- ・充実のキーワードは「よく学び、よく遊べ」
- ・よく遊べとは、ゲームやテレビだけでなく、家族や親戚、友だちと過ごす楽しい時間すべて
- ・冬休みならではの楽しいことがたくさんあると思うので、思い切り遊んでほしい
- ・しかし、それだけにならないように
- ・しっかり学習を行った上で遊んでいると胸を張って言える生活を！それが「充実」

時間を上手に使い、充実した思い出多い冬休みにしてほしいと願っています。そのようにしてよい冬休みを過ごせば、来たる新年、第3学期もすばらしいスタートが切れることでしょう。

もちろん、事故やけがのない健康な生活を送るというのが大前提であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、ご家庭でも見守りや言葉がけをよろしくお願いたします。

それでは、2022年（令和4年）がご家族の皆様にとりまして、希望に満ちあふれた素晴らしい年となりますよう心よりお祈りいたします。どうぞよいお年をお迎えください。

eライブラリとは

今年度2学期より、町では「eライブラリ」を導入しました。各自のタブレットで行うもので、小学校1年から中学校3年までの教材を収録した学習支援ソフトです。AI機能搭載ですので、やればやるほど自分の得意や苦手が明確になり、分からないところをもう一度学び直したり、もっと発展的な問題に取り組んだりすることができます。これまで土日のタブレット持ち帰り時に活用を促してきて、「楽しくできる」と好評です。

冬休みに必ず行う宿題は各学年で冊子の教材等が出ていますが、自主学習として行うものとしてぜひこのeライブラリをお勧めします。



冬休み期間のタブレット持ち帰りは、このeライブラリや電子書籍Yomokka、ホーム画面にある学習アプリを活用して自主的に学習を進めることを目的として実施しています。特に、eライブラリや電子書籍Yomokkaはインターネット接続が必要となりますので、ご協力よろしくお願いいたします。なお、今回の持ち帰りに関しては、管理側から機能を以下のように制限しています。

- インターネット接続可能時間は午前7時から午後8時まで（i-フィルター）
- YouTube閲覧不可（i-フィルター）
- Google Classroom内ストリームの投稿機能停止

その他、使用時間や使用方法に関して、よりよいものとなるよう保護者の方からお子さんへのアドバイスをよろしくお願いいたします。

地方教育アドバイザーから

今年度、磐梯町の地方教育アドバイザーとして文部科学省の大根田頼尚氏が就任されました。

これまで管理職がアドバイスをいただく機会がありましたが、12月13日（月）に教職員とオンラインでつなぎながら研修をする機会をいただきました。

今回は、一人一人の学力を伸ばすためにどのような手だてが必要か、ふくしま学力調査の結果分析等を基にお話いただきました。

データの見方だけでなく、これまでの指導を振り返りながら効果のあった手だてを充実させたり、次の担任に引き継いだりということの大切さを実感することができました。

本校にとって学力向上は学校経営の重点としているところであり、今回の研修で学んだことを、できることからすぐに取り入れていきたいと考えています。



ちょっといい話 11

これまで、登校しながらゴミ拾いをしてくるお子さんのことを何度か紹介してきましたが、先週は、入倉地区の5、6年生、落合地区の二人の3年生がトングを持ってゴミ拾いをしている姿が見られました。

こうしてよい行いが広がっていくといのは、二小の子どもたちの心の豊かさからくるものであり、嬉しく思います。そして、子どもたちがこうして「やってみたい」と動き出そうとしたときに、応援してくれる見守り隊の方々への存在にも感謝申し上げます。

町をきれいにしてくれたみなさん、ありがとうございました！



1月のおもな予定とめあて

〈1月のおもな予定〉

- 1月11日（火）第3学期始業式
- 14日（金）避難訓練
- 20日（木）集金日
- 24日（月）短縮5校時
- 25日（火）校内スノーボード教室
（アルツ磐梯スキー場）

〈1月のめあて〉

- ◎ 生活のリズムを取りもどそう
 - 時計を見て生活しよう
 - 室内での遊び方を工夫しよう
 - うがい・手洗いをしよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和4年1月18日
第19号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

今年もよろしくお願いたします

明けましておめでとうございます。保護者、地域の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。壬寅（みずのえとら）年は、新しい日常が始まる、新しい芽が生長する年といわれます。本校にとりましても、「未来に向かって新しい挑戦」の年にできるよう心を新たにしているところです。

冬休み中、大きな事故やケガ等もなく、第3学期始業式で子どもたちの元気な姿を見ることができ、嬉しく思いました。全国的に、新型コロナウイルス感染拡大の心配がまた高まってきています。「これまで大丈夫だったから」と気を緩めることが危険であると、全職員で確認しました。学校全体で予防に対する緊張感を継続させていきたいと考えております。

さて、第3学期は49日間で、1年で最も短い学期ですが、学習・生活等、学年のまとめをしながら、進級・進学に向けた心構えをもつ大切な学期となります。子どもたちには始業式で、「夢や目標、がんばること」を決めて、それに向かって努力することの大切さを伝えました。子どもたちのひとみがこれまで以上にキラキラと輝くよう、教職員一同尽力していきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いたします。



めあて発表

今年度はことあるごとに「～たい」の大切さを説明し、自らの意思で動き出すことができるよう励ましてきました。



新しい年、新しい学期を迎えたこのタイミングは、なりたい自分の姿を思いえがくよいチャンスです。新学期が始まり、どの学年でも時間をとって各自のめあてを立てていました。そして、1月17日（月）の全校集会は、各学年代表によるめあての発表を行いました。

「計算ミスをしないようにしたいです。そのために、見直しをするように～」 「字を丁寧に書くようにしたいです。なぜかという、～」。それぞれの発表に、めあてづくりに大切な言葉がたくさん入っており、こうして全校で聞くとたいへん参考になるものです。

6人のすばらしい発表を聞きながら、自分のめあてを思い浮かべ、子どもたちはめあて達成に向けて気持ちも新たになったことと思います。今後、それぞれの取組状況を見ながら、定期的に振り返りの機会をもつなど、達成に向けた後押しをしていきたいと思ひます。

第2回避難訓練

1月14日（金）、地震発生時に安全に避難する方法を知り、落ち着いて行動する態度を身に付けることを目的として、今年度2回目の避難訓練を行いました。

1年前の東日本大震災の際は、避難場所に集まった時に雪が降り始め、寒さに震えながら地震がおさまるのを待つという状況がありました。地震はどのような時に起きるか分かりません。ですから、今回は、降雪時の避難の仕方についても学ぶこととしていました。

寒い中ではありましたが、子どもたちは落ち着いて屋外の避難場所へ移動することができました。

その後、天候を考慮し、全体会は集会室に移動して実施しました。子どもたちには、東日本大震災が起きたときの様子について話したり、家にいる時に地震が起きた場合どうするか考えることを促したりしました。また、担当教諭からは、寒い中で待機を余儀なくされる場合もあるので、防寒着の大切さについても話しました。手袋を着用するのが面倒と感じているお子さんもいるようですが、こういった観点からも大切であることを実感できたことと思います。

実施してみることで、さらに適切に行動するためにはどうすればよいか見えてきた点もあります。もしもの時のために、学校でも常に備えをしておきたいと思います。



校内服務倫理委員会



教職員は指導力向上だけでなく、「信頼される学校づくりを職場の力で」という思いで、服務倫理意識の向上にも励んでいます。

二小では、定期的に校内服務倫理委員会を実施し、全教職員で協議や演習を行ってきました。そのような中、年に一度は外部講師を招聘して視野を広げることが大切と考え、1月11日（火）は、猪苗代警察署地域交通課磐梯駐在所班長の山浦警部補にご来校いただきました。

当日は、交通加害事故や速度超過の実態について具体的な事例を交えてお話いただくことができました。そして、気持ちが引き締まるとともに、さらに知識を身に付けられるよう努力を重ねていきたいと強く思いました。

これからも二小教職員が一丸となって、信頼される学校づくりに邁進していきます。

CODMON運用に向けて

磐梯町の幼稚園や保育所等で、CODMON（コドモン）という保護者用スマートフォンアプリが導入されており、たいへん好評とのことです。そこで、保護者の皆様の利便性を考慮し、小・中学校でも同じアプリを活用することとなりました。

すでに1月12日（水）付けの配付文書によって登録を進めていただいているところであり、当面は39メールと併用しながら学校からの連絡一斉配信からスタートさせていきます。

今後、学校だより・学級だよりの試験的送付を行ったり、欠席連絡等のシステムを確立させたりするなど、コドモン活用の幅を広げていきたいと思っております。ご理解・ご協力をお願いいたします。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和4年1月28日
第20号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

青空の下 校内スノーボード教室

1月25日（火）、この時期にはめずらしい青空、無風という絶好のコンディションの中、アルツ磐梯スキー場において校内スノーボード教室を実施しました。

10グループに分かれ、すべての班に優しいインストラクターさんがついてスタートしました。最初からリフトを使用したのは二つの班のみで、多くの班はエスカレーターのあるステップアップパークで基礎練習を始めました。スノーボードに慣れていないお子さんたちには、はき方や転び方等、覚えることがたくさんあります。はじめは様子を見ていて「1日でどこまでいけるのだろうか」という不安もありました。しかし、午後には多くの班がリフトのゲレンデにもチャレンジし、とても上達していました。インストラクターさんたちの教え方の上手さはさすがです。滑ることができるようになるのは嬉しいもので、ゲレンデ上で最高の笑顔がたくさん見られました。

なお、今回は感染防止のためにたくさんの配慮が必要でした。検温やアルコール消毒等、学校としてやるべきことを洗い出して実施しましたが、アルツ磐梯様にもたくさんご配慮いただきました。他のお客様と動線を分けるだけでなく、昼食時は一人1テーブルで対応できるようにしていただきました。こうしたご協力のおかげでスノーボード教室を無事終えることができました。関係した皆様はこの場をお借りして感謝申し上げます。

そしてなにより、学校の取組に理解を示しご協力くださったすべての保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



感染拡大防止に係る対応について

1月27日（木）から2月20日（日）まで、会津若松市にまん延防止等重点措置が適用されたのに伴い、会津地区の学校の行動基準がレベル3に引き上げられました。特に、同居家族に発熱等の症状が見られる場合も出席停止となりますので、よろしくお願いいたします。

学校では、感染リスクの高い学習活動の停止等、設定された行動基準に応じた対応をしていきます。例年この時期は鼓笛引き継ぎのために教え合って練習をしたり、長縄跳びで学級目標に向かってがんばったりということもありましたが、安全・安心を最優先にし、気持ちを引き締めて感染対策を実施してまいります。

保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



「感染リスクの高い学習活動」
磐二小だよりNo.10をご参照ください

オンライン全校朝の会を実施しました

感染拡大防止に関しては、学校全体での共通理解が必要です。そこで、1月27日（木）に、初の試みとして、オンライン全校朝の会を実施しました。GoogleMeetによって全児童を招待し、一人一人が自分のタブレットで視聴できるようにしました。最大56人がつながるミーティングでしたが、問題なく作動するところが磐梯町のICT環境のすばらしいところです。

これからこの方法を活用できることが分かりましたし、お子さんたちもだいぶ操作に慣れてきました。今後休校等の状況にならないことを願うばかりではありますが、これで二小はオンライン授業の必要が生じた際も実施は可能です。これからの時代に生かせる技能ですので、学校として積極的に活用していきます。



北会津地区教職員研究物展共同研究 準特選受賞

教職員が研究の成果をまとめ出品する、令和3年度北会津地区小・中・義務教育学校研究物展がこのほど行われました。そして、共同研究の部で出品した磐梯二小が準特選をいただきました。特選3校に次いで準特選が10校選出されましたが、その中に選ばれるたいへん嬉しい結果です。

昨年度より全面実施となった新学習指導要領では、子どもたちが「どのように学ぶか」といった点も重視されており、その指導技術を向上させられるよう、教員同士の学び合い・教え合いを大切にしながら取り組んでまいりました。

本校の共同研究で大切にしてきた視点が次の三つです。

- ・見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業にする
「課題意識のたせ方の工夫」
- ・周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業にする
「よりよい対話の在り方（言語活動の充実）」
- ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業にする
「新たな学びにつながる終末の工夫」

これらを評価していただいたのはたいへん嬉しいことです。しかし、大切なのは日々の授業づくりに生かされ、子どもたちの「分かる・できる」につながっていくことです。そのような姿を求め、今回の受賞を励みにして教職員一同さらに研鑽を深めていきたいと考えております。



ちょっといい話 12

この1月は寒い日が続き、雪や凍結で通学路も歩きにくいことが多くありました。

そのような中、いつものように校門下の県道沿い交差点で登校の見守りをしていると、5年生が1年生と手をつないで登校している様子に出会いました。聞いてみると、その1年生が途中の凍結した道路で転んでしまったので、学校まで手をつないで来てくれたそうです。

1年生から話は聞きませんでした。きつと痛さと切なさの中、5年生の優しさを心強く思ったに違いありません。

毎日の寒さは辛いですが、二小の子どもの優しさに心があたたかくなりました。

2月のおもな予定とめあて

〈2月のおもな予定〉

- 2月1日（火）PTA役員指名委員会
- 3日（木）NRT学力テスト（算）
豆まき集会
- 4日（金）NRT学力テスト（国）
漢字検定
- 8日（火）教育相談～16日（水）
- 10日（木）新入学児童保護者説明会
- 11日（金）建国記念の日
- 14日（月）全校朝会
- 17日（木）集金日

- 18日（金）算数検定
- 21日（月）短縮5校時
- 23日（水）天皇誕生日
- 24日（木）少年消防クラブ満了式

〈2月のめあて〉

◎ 学習や係の仕事をがんばろう

- めあてをもって、本気で学習しよう
- 身の回りの整とんをしよう
- 自分の仕事に責任をもって取り組もう
- 自分からよい行いをしよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和4年2月18日
第 21 号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

まん延防止等重点措置に係る対応で



全国的に新型コロナウイルス感染拡大が続き、予断を許さない状況です。本校でも、教職員はもとより、児童とも共通理解を図りながら、感染対策を徹底して学校生活を送っています。また、先日のオンライン全校朝の会では、感染者への誹謗中傷、うわさ話がどれだけ傷つける行為であるかについて全員で共有したところです。

保護者の皆様におかれましては、ご家族で風邪様症状があった場合の出席停止等、対応いただき感謝申し上げます。今後も気持ちを引き締めて感染対策を継続していきますので、よろしくお願いいたします。

さて、この状況下において予定されていた行事等のことでいくつか報告・お知らせいたします。

〈鼓笛練習〉

3月1日(火)に鼓笛移杖式(6年生を送る会)を実施予定です。しかし、一番練習をするはずだった時期が、感染リスクの高い教育活動停止の期間となってしまいました。子どもたちはiPadの機能を生かした鍵盤演奏等工夫をしてきましたが、十分な練習はできていません。二小の伝統が受け継がれていくよう最大限考慮していきますが、子どもたちの安全を最優先にしますので、ご理解をよろしくお願いいたします。



〈新入学児童保護者説明会〉



2月10日(木)に新入学児童保護者説明会を行いました。今回は保護者のみの参加とし、広いスペースを使える体育館に場所を変更して実施しました。会では、本校の教育活動や入学までの心得・準備、健康管理等について説明を聞いていただきました。

本来であれば、2年生が新入学児童のために交流会を企画して楽しい時間を過ごしてもらはずでしたが、残念です。4月には新入学児童の皆さんが嬉しい気持ちで小学校生活をスタートさせることができるよう、今回の分も含めて二小全員の気持ちを高めていきたいと思えます。

〈3月4日の授業参観は〉

3月4日(金)は授業参観・学年末懇談会を予定しています。学年末懇談会は、今年度を振り返るとともに進級・進学に際しての配慮事項等を話し合う機会ですので、ぜひとも実施したいと考えています。授業参観に関しましては、1年間の成長の様子を授業を通して知っていただくことはとても大切であると考えていますが、教室が密になることを避ける配慮も必要となり、現在検討中です。来週には文書を配付いたしますので、よろしくお願いいたします。

タブレットを使いこなして

二小では今年度の早い段階からICT活用のための整備を行い、使い慣れるようにしてきました。この度の全国的な感染拡大を受けて、学校生活に様々な制限が生じたことは残念なことではありましたが、iPadを活用することで、いろいろな可能性も見えてきました。

〈リモート授業〉

本人が体調不良でなくても、規定に該当の場合、出席停止の措置をとらせていただいています。そのような時に、家庭でつながることができたら…と考え、教室とつなぐリモート授業を実施しています。「『GoogleMeet』で授業の様子を映しておくだけでもよいので」と指示して始めましたが、本校職員が熱心に活用方法を模索し、次のことができるようになってきました。

- ・デジタル教科書を共有画面にしながら双方向でやり取りをする
- ・付箋機能のアプリ「jamboard」で家にいる児童と共同作業をする
- ・プリント類は写真に撮って送り、同じ学習ができるようにする（書き込みはできないのでノートに）
- ・理科の実験を書画カメラで映して共有画面に固定し、児童は家でそれを見ながら考察する

私自身、職員や子どもたちの使いこなすスピードは「さすが」と思いながら見ているところです。

なお、体調不良による欠席の場合はリモート授業は行いませんので、休養・回復に専念させてください。



〈リモート豆まき集会〉

2月3日（木）に豆まき集会を予定していましたが、感染拡大防止のため10日（木）に延期し、一人一台のiPadを使用した「リモート豆まき集会」を実施しました。



これまでも全校児童でつながるミーティングは経験していましたが、子どもたちにとっては「聞く」ことが主でした。しかし、この日は担当が1、2年生です。普段はミュートにしていますが、自分の話す時だけマイクをオンにして、終わったらミュートにするという技術が必要となります。

児童集会活動ですので私は登場せず、各教室を回りながら様子を見てみました。1年生は進行担当で、緊張する中それぞれ自分のiPadからしっかり話すことができていました。2年生は、一生懸命調べたクイズを出しました。挙手マークで全員に回答してもらおうという工夫もできていました。何事も

経験が大切であり、リモートミーティングで自分から発信することに楽しさを感じている様子を嬉しく思いました。

最後は、年男、年女となる5年生が、自分の追い出したい鬼の発表をし、鬼に向かって豆まきをする様子が映し出されました。なかなかの迫力で、このような状況下でも工夫次第でいろいろなことが可能になると感じました。

登校時刻に関するお願い

二小の朝は8時5分までに登校し、朝の活動を始めることとなっています。そして、教職員の出勤時刻も8時5分となっています。しかしながら、早い登校班は7時20分には到着し、7時30分までにはどの登校班も到着しているのが現状です。見守り隊の皆様に向うと、年々早くなってきているとのことです。学校に来るのが楽しみで早く行きたいと子どもたちが思っているのは嬉しいことですが、校内での安全面への配慮の点から、子どもたちの到着がもう少し遅い時刻となるよう見直したいと考えました。

今年度内は、各ご家庭で朝の生活のリズムもあると思いますので、このままとします。新年度からは、すべての班で、現在の集合時刻を一律15分遅らせるよう伝える予定です。ご家庭での朝の時間の過ごし方に影響があると思い、早めにお知らせしておきたいと考えたものです。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和4年2月28日
第 22 号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

いよいよ締めくくりの3月へ

今年度の終盤にはコロナの状況も落ち着き学校生活が正常化して…と期待を寄せてスタートしましたが、こうして1年を終えようとしている今、年間を通して感染が心配されていたように思います。

そのような中ではありましたが、保護者・地域の皆様にも最大限のご理解を賜りながら、多くの教育活動を予定通り実施することができました。特に、7月の自然教室や10月の生き生きフェスティバル、修学旅行等の大きな行事も、全国的な感染拡大のピークを避けながら実施することができたことは幸いでした。また、ICTを活用しながら学びを止めない工夫の必要についても再認識することができた1年となりました。



さて、明日からいよいよ3月。締めくくりの月となります。進級・進学に向け、その学年に必要な資質・能力は身に付いているのか確認し、苦手な分野があれば補っていきたくて考えております。もちろん、4月によいスタートを切るためには春休みの過ごし方も大切です。そのためにも、お子さん自身が自分の得意や苦手を認識して学びに向かっていけるよう、一人一人との関わりを一層大切にしていって1か月にしていきたいと思っております。

そり遊びの様子から

2月の初めに、矢吹用務員が「子どもたちを喜ばせたい」と、そりすべり場を作ってくれました。おかげで、連日子どもたちがとても楽しそうに遊んでいます。室内での過ごし方も制限がある状況ただけに、この時期とてもよい遊び場となっていました。

この様子を見ていて感じたことがあります。それは、「遊び」の重要性です。こうした異学年の子どもが集まる場だからこそ、上級生がかっこよく滑る姿を見て憧れをもったり、下級生が遊びたそうにしていたら優しくやらせてあげたりということが起きてくるものです。順番の大切さはもちろん、自分勝手な行為をしないことでみんなが楽しく遊べることなども実感できます。それらは、遊びの中での関わりから見えてくるものであり、とても大切なことです。しかし、今年度を振り返ると、コロナ禍でこうした遊びや交流の場が制限される傾向にありました。これを機に、またいろいろと工夫をしながら、子どもたちのためになる環境を整えていきたいと強く思いました。



少年消防クラブ満了式

2月24日（木）に、磐梯町消防団長五十嵐様にご臨席いただき、少年消防クラブの満了式を行いました。少年消防クラブ員である5・6年生が参加し、6年生には、今後火災予防を理解して消防の協力者となることを期待し、「期待書」が手渡されました。

五十嵐様のお話の中で印象的だったのが、「火災はすべてを奪う」ということです。肝に銘じなければならない大切な言葉であり、今回参加した5・6年生はもちろん、学校全体としても、火災予防の意識を高めていきたいと改めて感じました。火気の取扱に十分注意すること、火遊びを絶対にしないことなどを適宜指導し、火災のない安全な生活を常に心がけていけるようにしたいと思います。



「小さな親切」実行章

これまで何度か、登校時のゴミ拾いをしてきたお子さんを紹介してきました。5月の地域クリーン活動は学校全体としての取組でしたが、その後にゴミが捨てられている様子を見て、自ら動き出した姿はとても尊いものであったと思います。さらに嬉しかったのは、一人が起こしたその行動から、他のお子さんにも広がりが見られたことです。

この度、これらのすばらしい行動に対し、「小さな親切」実行章がおくられることとなりました。受



章者は落合地区の穴澤 さん、穴澤 くん、古川 くん、入倉地区の永澤 くん、田中 さんです。2月28日（月）に伝達を行いました。

「小さな親切」運動福島県本部の方からも、子どもたちがゴミ拾いを自分の意思で行ったその姿勢に感銘を受けたという、たいへん嬉しいお言葉をいただいています。簡単なことのように見えますが、気付く力、考える力、行動する力が育まれているこそこの行いであり、すばらしいことです。これを機に、ゴミ拾いに限らず、ちょっとしたことであっても気付いて、考えて、勇気をもって行動できる雰囲気学校中に広めていきたいと思います。

3月のおもな予定とめあて

〈3月のおもな予定〉

- 3月1日（火）6年生を送る会 鼓笛移杖式
PTA役員候補者指名委員会
- 4日（金）授業参観・学年末懇談会
弁当持参日
- 7日（月）全校朝の会
- 8日（火）最終PTA常任委員会・会計監査
- 10日（木）地区子ども会
- 14日（月）音楽集会
- 17日（木）卒業式予行
- 18日（金）愛校活動
- 21日（月）春分の日

- 22日（火）卒業式準備
- 23日（水）修了式・卒業式
- 24日（木）学年末・学年始休業日（～4/5）
中学校体験入学
- 28日（月）離任式・教室移動

〈3月のめあて〉

◎ 一年のまとめをしよう

- 「あいさつ・そろえる・話を聞く」をふりかえろう。
- 苦手な学習に力を入れよう
- 学校をきれいにしよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和4年3月11日
第 23 号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

6年生を送る会を実施しました

3月1日（火）に、6年生を送る会を実施しました。

2月は全校で集まることを控えてきましたが、この会はず実施したいという思いが学校中にありました。感染予防のため、内容には配慮や工夫が必要でしたが、子どもたちは6年生のためにと、一生懸命準備に取り組んでいました。完成した会場や模造紙のメッセージ、プレゼント等を見ると、どれも心温まるすばらしいものでした。こうした事前の活動を通して6年生との思い出を振り返り、これまでの感謝や別れの寂しさで思いが高まっていたことがうかがえます。



実際に会の中で6年生と関わる中で、このメンバーで集まることのできるのもあとわずかなのだと、感慨深いものがありました。

会の中では、鼓笛移杖式も行いました。感染予防のため演奏は行いませんでしたが、セレモニーをしっかり行うことで、新鼓笛隊も気持ちが引き締まっていたようです。運動会の発表に向け練習時間は従来通りとはいきませんでした。まとまりのよい二小の子どもたちですので、これからのがんばりできっとすばらしい演奏を披露してくれることでしょう。

毎日の見守りに感謝



3月7日（月）に、見守り隊の方への感謝の会を実施しました。

今回は、佐藤 様（赤枝）、小檜山 様（落合）、田中様（入倉）、鈴木 様（町屋）に来校いただきました。会では、見守り隊の方の紹介の後、児童代表が感謝の言葉を述べ、写真付きの手作り感謝状を手渡しました。

その後、見守り隊お一人お一人から全校児童への励ましの言葉をいただきました。こうして思いを述べていただくと、さらに距離が縮まる感じがするものです。あたたかな語り口に、子どもたちも頷きながら聞いていました。そして、お褒めの言葉もいただいたことで、子どもたちはこれからも安全に気をつけることはもちろん、しっかりあいさつしたり下級生に優しくしたりといったこともがんばろうと思ったに違いありません。

見守り隊の皆様は一緒に歩いてくださっただけでなく、気付くと歩道の除草をしたり融雪剤をまいたりしてくださっていました。また、今回は見守り隊に登録していただいている方に来校いただきましたが、他にも毎日一緒に歩いてくださっている保護者さんや、集合場所や交差点で見守ってくださっている地域の皆様等、たくさんの方々を支えていただきながらこうして安全に登下校できていることに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。そして、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

今年の卒業式は

学校において卒業式はとても大切なものであり、卒業生にとって6年間の締めくくりであることはもちろんですが、在校生にとっても学ぶことが多く、式に参加することで全員が大きく成長します。ですから、コロナ禍ではありますが、各学校で感染拡大の状況を考慮しながらも、どのような式にできるかよりよい方法を模索しているものと思います。

本校では、感染対策を行いながら、できる限り通常の形で実施したいと考えて準備を進めています。以下に概略を挙げます。

- ・全校児童参加 ・保護者参加1家族2名以内 ・来賓は計3名 ・座席の間隔確保
- ・告示、祝辞は紙面掲載 ・ステージを使った証書授与 ・歌あり ・呼びかけあり
- ・在校生は常時マスク ・卒業生は一部の時間でマスクを外して顔を見せられるように

全体的に時間を短縮する形とはなりますが、この他に大型電子黒板の活用等、できる限りの工夫をして、門出にふさわしい立派な式になるよう検討・準備を進めていきたいと考えております。



お世話になった地域の方に学習の成果を発表



第4学年では総合的な学習の時間に磐梯町でできるおいしいものについて学習し、プレゼンテーションアプリを使ってまとめてきました。

そして、3月9日に（水）に、お世話になったホワイトコーン栽培の鈴木 様（町屋）、合鴨農法の佐藤 様（赤枝）、水耕栽培の鈴木 様（石生）に来校いただき、発表会を行いました。

これまで繰り返し関わりながらたくさんの方々に教えてくださった方々に、見学や体験を通して分かったこと、思ったことなどを工夫して伝えていました。どのお子さんも iPad の操作が格段に上達しており感心しましたが、さらにすばらしかったのがその内容です。実際に聞いてみての感想もいただきましたが、その中で「その場でメモをとってなくても話したことをよく覚えていて感心しました」とお褒めの言葉をいただきました。きっと見学した時に関わりの中で話していただいたことが、子どもたちにとって新鮮だったのだと思います。こうして、本物にふれて学ぶ体験をさせていただいた上、まとめまで見守っていただいたことに感謝申し上げます。

次年度は、学校全体としてさらにこうした機会を増やしていきたいと考えております。

ちょっといい話 13

今年度スクールサポートスタッフとして消毒業務等にご尽力くださった星 先生が、2月末で勤務期間終了となりました。

最終日にはお昼の放送でごあいさついただいたのですが、その後に嬉しいサプライズがありました。放送で最終日だと知った子どもたちが、手紙を書いたり折り紙を折ったりして、昼休みに校務センターへ届けにきたのです。子どもたちとの関わりを大切にくださった星先生のお人柄があつてのことだとは思いますが、こうして、感謝の気持ちを表そうと自らすぐに動き出す子どもたちの優しさに、見ているわたしも感激しました。

星先生もたいへん喜ばれ、何度も手紙に目を通してくださっていました。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和4年3月23日
第24号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

ご卒業おめでとうございます

木々の芽も膨らみはじめ、磐梯の里にも春の訪れが感じられるようになりました。

本日、令和3年度卒業証書授与式を実施しました。9名の卒業生のみなさん並びに保護者の皆様、おめでとうございます。

小学校生活の締めくくりとなるこの式を、卒業生にとって思い出多いものになるようにと願い、検討を重ねてきました。実施に当たっては校内外の多くの方々にご配慮いただき、この状況下であっても可能な形を見出すことができました。心より感謝申し上げます。

卒業式の練習を重ねる度に、普段元気いっばいの子どもたちが真剣な表情に変わり、その集中力に頼もしさを感じました。卒業生には、磐梯二小で学んだことを誇りとし、自分の夢や希望に向かってチャレンジし続けてほしいと思います。

保護者の方々をはじめ地域の皆様には、今後も卒業生を見守っていただき、折に触れて言葉がけをしていただくなど、引き続き温かく励ましていただきますようよろしくお願いいたします。



1年間のご支援、ご協力に感謝申し上げます



令和3年度も、1年間を通して新型コロナウイルス感染防止のために様々な配慮が必要な日々でありました。

子どもたちにとって、「今年こそは」と楽しみにしていた活動ができなくなったこともあったかもしれませんが、しかし、コロナ禍だからと嘆くばかりでなく、工夫することで可能性が広がることも学びました。そして、「子どもたちによい思い出をつくってあげたい」と動いてくださるたくさんの大人の方々の方々の姿から、自分たちを大切に思っている幸せを感じることもできました。この経験や思いが、子どもたちにとって

「生きる力」となって役立つ時がくると信じています。

こうして無事に1年を終えることができますこと、ひとえに保護者、地域の皆様のご理解ご協力があってこそのものであり、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

修了式を行いました

本日、修了式を行いました。そして、校長からの話の中で各学級のよさをエピソードとともに振り返りました。4月の始業式の場で、「キラキラとひとみが輝く」とはどのような姿か話しましたが、実際にこうして具体例を挙げながら振り返ることができるのはとても嬉しことです。もうすぐ8名の1年生が入学してきます。一つずつ進級し、また立派に成長していく姿が、今からとても楽しみです。

明日から春休みとなります。新年度によいスタートを切るために大切な期間となります。ぜひ、学習面でも計画を立ててがんばることができるよう、ご家庭での励ましをよろしくお願いいたします。iPadを持ち帰りますので、eライブラリの活用が可能です。タイムマップ等を時々見ていただければ幸いです。

もちろん、事故やけがのない健康な生活を送るのが大前提であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、ご家庭でも見守りや言葉がけをよろしくお願いいたします。なお、万が一、事故や声かけ等があった際には、学校または警察に連絡をお願いいたします。

<連絡先> 磐梯第二小学校 ☎73-3141
磐梯 駐在所 ☎73-2132

皆勤賞、精勤賞

6年間1日も学校を休まず登校できた皆勤賞のお子さんが二人います。3月18日（金）が全校で行う卒業式練習の最終日であったため、一足早く表彰を行いました。本人のがんばりを称えると共に、ご家族の支えに感謝いたします。

【皆勤賞】（6年間無欠席）

6年 鈴木 さん
穴澤 さん

なお、1年間無欠席の精勤賞は、今年度は計34名でした。風邪様症状も出席停止にする対応があったとはいえ、この数は素晴らしいと思います。

もちろん、体調に不安のある時は無理せず休むことが大切です。特に体調管理に注意しなければならぬ状況が続いておりますので、今後ともご家庭でのご配慮をよろしくお願いいたします。

次年度も「早寝、早起き、朝ごはん」を大切に、元気いっぱいの毎日を過ごすことができるよう願っています。



年度末、年度初めの予定

学校からの文書でもお知らせしましたように、年度末・年度始に予定されている行事等の対応は以下の通りです。なお、行き帰りの安全に関しまして、ご家庭でも言葉がけ等よろしくお願いいたします。

【離任式・教室移動（3/28）】

- ・児童登校8:30（全学年）
- ・式は9:00より児童、教職員のみで行います。
- ・9:40頃から玄関前で見送りを行います。その後4、5年生が参加して教室移動作業を行います。
- ・退職、転出職員に関してはメールや文書でご確認ください。

【入学式準備（4/5）】

- ・新6年生による入学式準備と新2年生による入学式「歓迎の言葉」練習を行います。
- ・児童登校9:00（当該学年）

【披露式・始業式・入学式（4/6）】

- ・この日より登校に係る集合時刻が、これまでより15分遅くなります。
- ・入学式は全校児童が参加して行う予定です。
- ・新しい教科書を配付しますので、ランドセルを持たせてください。